MultiWriter 5500P

PostScript ユーザーズガイド

Apple、Macintosh、Mac OS、TrueType は Apple Inc の登録商標です。

Adobe、Adobe のロゴ、Acrobat Reader、PostScript、Adobe PostScript 3、および PostScript のロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

ご注意

1 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。

2 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

3 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

4 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。

NEC、「NEC」ロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。

MultiWriter および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

はじめに

このたびは MultiWriter 5500P をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には、Adobe PostScript® ドライバーライブラリーソフトウェアのインストール手順、およびそれらを印刷に使用するための準備手順を記載しています。本製品を使用する前に、正しく使用できるよう本書をよくお読みください。

本書は、オペレータが使用するパーソナルコンピューターの動作環境、ネットワーク環境、パーソナルコンピューターの操作方法について基本的知識を持っていることを前提としています。使用するパーソナルコンピューターの環境、ネットワーク環境についての基本的知識、パーソナルコンピューターの操作方法については、パーソナルコンピューター、OS、ネットワークシステムに付属のマニュアルを参照してください。

本製品の利便性・パフォーマンスを最大限に活用するため、必要に応じて本書をご活用ください。

関連情報ソース

プリンターについては、下記の追加情報ソースが利用可能です。

- 安全にお使いいただくために
- 設置手順書
- ユーザーズマニュアル

補足：

- 本書に記載しているスクリーンショットは完全構成プリンターのものであるため、ご使用の構成では完全に再現されない場合がありますのでご注意ください。

本書の使い方

ここでは、本書の読み方について説明します。

■ 本書の構成

本書は、次のような章で構成されています。

第 1 章 概要

この章には機種名などの情報を含む本書の概要を記載しています。

第 2 章 Windows コンピューター用プリンタードライバーのインストール

この章では Windows コンピューターへのプリンタードライバーのインストール手順について説明しています。

第 3 章 Mac OS X コンピューター用プリンタードライバーのインストール

この章では Mac OS X へのプリンタードライバーとユーティリティソフトウェアのインストール手順について説明しています。

第 4 章 プリンタードライバーの設定

この章では文書や画像を印刷する際に選択できるプリンタードライバー設定について説明しています。

第 5 章 バーコードの設定

この章では互換性のあるバーコードの種類、バーコード用の指定キャラクターセット、印刷するバーコードのサイズ、その他の設定について説明しています。

■ 本書の表記

ここでは、本ユーザーズガイドで使用している表記について説明します。

- 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターまたはワークステーションを指します。

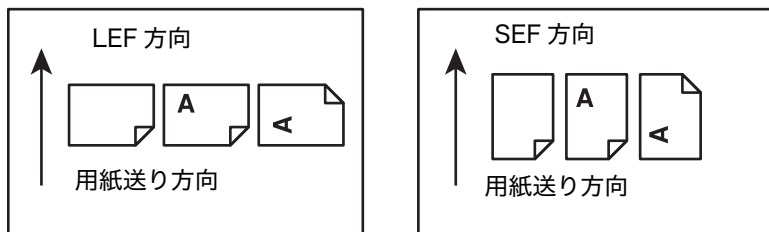
方向

方向は、ページ上の画像の方向を指す言葉として使用しています。画像が縦の場合、用紙は長辺方向送りまたは短辺方向送りのいずれかとなります。

長辺方向送り（LEF）

長辺方向送りで原稿フィーダーに文書をセットする場合は、いずれかの長辺が原稿フィーダーの方向を向き、短辺が原稿フィーダーの前後方向に向くようにセットします。短辺方向送りで用紙トレイに用紙をセットする場合は、いずれかの長辺がトレイの前部に向き、いずれかの短辺が左側に来るように用紙を置いてください。

短辺方向送り（SEF）

短辺方向送りで原稿フィーダーに文書をセットする場合は、いずれかの短辺が原稿フィーダーの方向を向き、長辺が原稿フィーダーの前後方向に向くようにセットします。長辺方向送りで用紙トレイに用紙をセットする場合は、いずれかの短辺がトレイの前部に向き、いずれかの長辺が左側に来るように用紙を置いてください。

[角カッコ]

角カッコ内には画面、タブ、ボタン、機能、オプションカテゴリーの名前が記載されています。また、コンピューター上のファイルやフォルダーの名前の表記にも使用します。

例：

- ［参照］をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- ［ディスク使用］をクリックします。

「かぎカッコ」

本書内にある参照先を表します。

また、CD-ROM、機能、メッセージなどの名称や入力文字などを表します。

例：

- プリンターの設定については「プリンタードライバーのプロパティ」（10 ページ）を参照してください。

注記

注記とは、補足事項についての記述です。

例：

補足：

- ［標準に戻す］をクリックすればデフォルト値を復元できます。

目次

1

概要

プリンタードライバーをインストールする際のプリンター名

プリンタードライバーをインストールする際に選択する機種名は、下記の表の「インストール時のプリンター名」に記載しています。

インストール時のプリンター名	使用する機種
NEC MultiWriter 5500P	MultiWriter 5500P

プリンタードライバーに対応した PPD ファイル名

下記のように、PPD ファイル名がプリンター名に対応しています。

Windows の場合のプリンター名 /PPD ファイル名

使用する機種	PPD ファイル名	プリンター名
MultiWriter 5500P	NCZMJEE1.PPD	NEC MultiWriter 5500P

Mac OS X の場合のプリンター名 /PPD ファイル名

使用する機種	PPD ファイル名	プリンター名
MultiWriter 5500P	NEC MultiWriter 5500P PS H2	NEC MultiWriter 5500P

利用可能なソフトウェアと対応 OS

下記の OS と PostScript Driver Library に納められたソフトウェアが利用できます。

Windows 用ソフトウェア

カテゴリー	ソフトウェア	対応 OS
プリンタードライバー	Microsoft 社製プリンタードライバー (MS Pscript5) + プラグインドライバー + PPD ファイル	• Windows XP • Windows XP（64-bit） • Windows Server 2003 • Windows Server 2003（64-bit） • Windows Vista • Windows Vista（64-bit） • Windows 7 • Windows 7（64-bit） • Windows Server 2008 • Windows Server 2008（64-bit） • Windows Server 2008 R2 • Windows 8 • Windows 8（64-bit） • Windows Server 2012
PPD ファイル	アプリケーション用 WindowsPPD ファイル	• Windows XP • Windows XP（64-bit） • Windows Server 2003 • Windows Server 2003（64-bit） • Windows Vista • Windows Vista（64-bit） • Windows 7 • Windows 7（64-bit） • Windows Server 2008 • Windows Server 2008（64-bit） • Windows Server 2008 R2 • Windows 8 • Windows 8（64-bit） • Windows Server 2012
スクリーンフォント	Adobe 社製 Windows スクリーンフォント PostScript 3 標準 136 書体	• Windows XP • Windows XP（64-bit） • Windows Server 2003 • Windows Server 2003（64-bit） • Windows Vista • Windows Vista（64-bit） • Windows 7 • Windows 7（64-bit） • Windows Server 2008 • Windows Server 2008（64-bit） • Windows Server 2008 R2 • Windows 8 • Windows 8（64-bit） • Windows Server 2012
Adobe Reader	Adobe Reader 10.1.4 *	-

* Adobe Reader に対応するシステムについては、アドビシステムズ株式会社などのホームページをご覧ください。

Mac OS X 用ソフトウェア

カテゴリー	ソフトウェア	対応 OS
プリンタードライバー	PPD ファイルとプラグインインストーラー	Mac OS X 10.4.11-10.8
プリンター表示ファイル	日本語、英語	-
スクリーンフォント	和文＋欧文	-

補足：

- Mac OS X 用 Adobe Reader は CD-ROM には含まれていません。
  Mac OS X の " プレビュー " を使用するか、Adobe 社のウェブサイトから Adobe Reader をダウンロードします。

プリンターの設定

Adobe PostScript をインストールする場合、選択したプリンターに適した PostScript の設定がインストールされます。

2

Windows コンピューター用プリンタードライバーのインストール

付属 CD-ROM

プリンターに付属している CD-ROM には下記の内容が含まれています。

補足：

- CD-ROM は Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows Server 2008 R2、Windows 8、Windows Server 2012 に対応しています。

［Japanese］フォルダー >［Win2K_Vista］フォルダー >［(機種名)］フォルダー

Microsoft 社の日本語版 PostScript ドライバーに、当社製品の機能を追加したプリンタードライバーのインストールに使用する PPD ファイル、プラグインファイル、inf ファイルが含まれています。32-bit バージョンの OS に対応しています。

［Japanese］フォルダー >［WinX64］フォルダー >［(機種名)］フォルダー

Microsoft 社の日本語版 PostScript ドライバーに、当社製品の機能を追加したプリンタードライバーのインストールに使用する PPD ファイル、プラグインファイル、inf ファイルが含まれています。64-bit バージョンの OS に対応しています。

［Japanese］フォルダー >［WinPPD］フォルダー >［(機種名)］フォルダー

日本語版用 PPD ファイルが含まれています。アプリケーションに PPD ファイルを追加する場合などに使用します。

［Japanese］フォルダー >［Utility］フォルダー >［WinScreenFont］フォルダー

プリンターフォントに応じた 136 種類のスクリーンフォント（19 種類の TrueType フォントと 117 種類の Type1 フォント）が含まれています。

［Japanese］フォルダー >［Utility］フォルダー >［WinAR］フォルダー

Windows 用の Adobe Reader (10.1.4) が含まれています。

readme ファイル

プリンタードライバーの使用法についての注意事項が含まれています。プリンターを使用する前にこちらをお読みください。

■ ハードウェア / ソフトウェア要件

Windows プリンタードライバーの最小システム要件は下記の通りです。

●コンピューターシステム

Windows XP/Windows Server 2003/Windows Vista/Windows 7/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows 8/Windows Server 2012 を搭載したコンピューター。

●基本オペレーティングシステム

- Windows XP
- Windows XP（64-bit）
- Windows Server 2003
- Windows Server 2003（64-bit）
- Windows Vista
- Windows Vista（64-bit）
- Windows Server 2008
- Windows Server 2008（64-bit）
- Windows Server 2008 R2
- Windows 7
- Windows 7（64-bit）
- Windows 8
- Windows 8 (64-bit)
- Windows Server 2012 (64-bit)

プリンタードライバーをインストールする

Windows の［プリンターの追加］ウィザードまたはプリンターに収録されている「ドライバーインストールツール」を使用してプリンタードライバーをインストールすることで、Microsoft PostScript ドライバーに当社製品の機能を追加することができます。プリンタードライバーのインストールには下記の 2 つの方法があります。

- 標準

  自動的に LPR (TCP/IP) プリンターを検出し、1 度の操作で複数のプリンターをセットアップします。特別な条件の指定がない場合、このセットアップ方法をお奨めします。

  - TCP/IP ネットワークに接続されたプリンターの一括インストール

    インストールの方法については「TCP/IP ネットワークに接続するプリンターの一括インストール（標準）」（15 ページ）を参照してください。

- カスタム

  LPR (TCP/IP)/SMB プリンター、共有プリンターを指定し、プリンターをインストールできます。1 回の操作で 1 台のプリンターをセットアップします。

  - LPR (TCP/IP) プリンター

    LPR (TCP/IP) プリンターを指定し、インストールします。

    インストールの方法については「TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール」（17 ページ）を参照してください。

  - SMB プリンター

    SMB プリンターを指定し、インストールします。

    インストールの方法については「Windows ネットワークに接続するプリンターのインストール」（18 ページ）を参照してください。

  - 共有プリンター

    共有プリンターを指定し、インストールします。

    インストールの方法については「Windows ネットワークに接続するプリンターのインストール」（18 ページ）および「Windows サーバー上の共有プリンターのインストール」（20 ページ）を参照してください。

  - ローカルプリンター

    コンピューターの既存ポートを指定し、プリンターをインストールします。プリンターオプションは自動的に設定されないため、インストール後プリンターのプロパティを使用して設定します。

    インストールの方法については、「既存ポートの利用とインストール」（21 ページ）および「ローカルプリンターのインストール」（22 ページ）を参照してください。

■ TCP/IP ネットワークに接続するプリンターの一括インストール（標準）

ここでは、「ドライバーインストールツール」を使用して下記の手順に従ってコンピューターにプリンターを追加する方法について説明します。

ここでは、Windows 7 用プリンタードライバーのインストール方法を例に説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

［自動再生］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［Launcher.exe の実行］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

［PostScript Printer Driver Version Check Tool］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［次へ］をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の［セットアップ方法の選択］画面を表示します。

5 ［標準セットアップ］をクリックします。

［プリンター・複合機の選択］画面が表示されます。

同じサブネット内の LPD および TCP/IP に接続されたプリンターが検出され、［検索されたプリンター・複合機］に一覧表示されます。

6 ［検索されたプリンター・複合機］で、使用する機種を選択します。

補足：

- 利用できるプリンターは、チェックマークを付けて選択します。
- 使用する機種が検出されない場合は、下記の点を確認します。
  - プリンターの IP アドレス
    Printer Settings ページを印刷すると、プリンターの IP アドレスを確認できます。詳細については、プリンターソフトウエア CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください。
  - SNMP UDP/IP ポートが有効になっているかどうか
    使用する機種がそれでも検出されない場合、［戻る］をクリックし、［カスタムセットアップ］をクリックしてインストールを続行します。
  - ［カスタムセットアップ］についての詳細は、下記をご覧ください。
    「TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール」（17 ページ）
    「Windows ネットワークに接続するプリンターのインストール」（18 ページ）
    「Windows サーバー上の共有プリンターのインストール」（20 ページ）
    「既存ポートの利用とインストール」（21 ページ）
    「ローカルプリンターのインストール」（22 ページ）
  - 複数のプリンターを選択できます。
    表示された機種の IP アドレスと名前を確認し、インストールするプリンターを選択します。［検索されたプリンター・複合機］で一覧表示されたプリンターを選択する場合、左側にプリンターイメージが表示されます。

7 ［次へ］をクリックします。

［使用許諾条件への同意］画面が表示されます。

補足：

- ［プリンタードライバの選択］画面が表示されることがあります。その場合には、「プリンタードライバーをインストールする際のプリンター名」（10 ページ）を参考に、インストールするプリンタードライバーを選択して［次へ］をクリックしてください。

8 内容を確認して、同意する場合は［同意する］を選択して［インストール］をクリックします。

インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、［セットアップ完了］画面が表示されます。

9 ［追加 / 更新されたプリンター］リストで、1 機種を選択し［プロパティ］をクリックします。

プリンターの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

10 ［プリンター構成］タブを選択してオプション設定を行います。［OK］をクリックして［プロパティ］ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「［プリンター構成］タブの設定」（48 ページ）を参照してください。

補足：

- 複数のプリンターをインストールする場合、ステップ 9 と 10 を繰り返してそれぞれのプリンターのオプション設定を行ってください。

11 ［テスト印刷］をクリックします。
テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

12 ［完了］をクリックします。
確認メッセージが表示されます。

13 ［はい］をクリックします。
これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール

ここでは、下記の手順に従って LPR (TCP/IP) プリンターを指定し、インストールする方法について説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。
［自動再生］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［Launcher.exe の実行］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

［PostScript Printer Driver Version Check Tool］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［次へ］をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の［セットアップ方法の選択］画面を表示します。

5 ［カスタムセットアップ］をクリックします。
［プリンター指定方法の選択］画面が表示されます。

6 ［LPD（TCP/IP）プリンターを指定する］を選択して［次へ］をクリックします。
［LPD（TCP/IP）プリンターの指定］画面が表示されます。

同じサブネット内の LPD および TCP/IP に接続されたプリンターが検出され、［指定できるプリンター］に一覧表示されます。

7 ［指定できるプリンター］でプリンターの機種を選択し、［次へ］をクリックします。
インストールを確認するダイアログボックスが表示されます。

補足：

- コンピューターの環境によって使用するプリンターが［指定できるプリンター］に表示されない場合、下記の操作を行います。

  IPv4（インターネットプロトコル バージョン 4）を使用している場合：
  ホスト名や IP アドレスが分かる場合、［IP アドレス］または［ホスト名］を選択し、ホスト名または IP アドレスを直接入力します。「X.X.X.X」("X" は 255 以下の数字で、ピリオドは省略不可) の形式で IP アドレスを入力します。
  プリンターを検索するには、［検索範囲］をクリックし、IP サブネットアドレスを指定します。Printer Settings ページを印刷すると、プリンターの IP アドレスを確認できます。詳細については、プリンターソフトウエア CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください。

  IPv6（インターネットプロトコル バージョン 6）を使用している場合：
  ［IP アドレス］または［ホスト名］を選択し、ホスト名または IP アドレスを直接入力します。他のサブネット上にあるプリンターの IP アドレスを指定する場合、グローバルアドレスを指定してください。
  検索範囲を指定したプリンターの検索はできません。

8 設定内容を確認し、［はい］を選択します。

［使用許諾条件への同意］画面が表示されます。

補足：

- ［プリンタードライバの選択］画面が表示されることがあります。その場合には、「プリンタードライバーをインストールする際のプリンター名」（10 ページ）を参考に、インストールするプリンタードライバーを選択して［次へ］をクリックしてください。

9 内容を確認して、同意する場合は［同意する］をクリックし［インストール］をクリックします。
インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、［セットアップ完了］画面が表示されます。

10 ［プロパティ］をクリックします。

プリンターの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

11 ［プリンター構成］タブを選択してオプション設定を行います。［OK］をクリックして［プロパティ］ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「［プリンター構成］タブの設定」（48 ページ）を参照してください。

12 ［テスト印刷］をクリックします。

テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

13 ［完了］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

14 ［はい］をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ Windows ネットワークに接続するプリンターのインストール

ここでは、下記の手順に従って SMB プリンターなどの共有プリンタを指定し、印刷する方法について説明します。

この手順では TCP/IP プロトコルを使用します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

［自動再生］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［Launcher.exe の実行］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

［PostScript Printer Driver Version Check Tool］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［次へ］をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の［セットアップ方法の選択］画面を表示します。

5 ［カスタムセットアップ］をクリックします。

［プリンター指定方法の選択］画面が表示されます。

6 ［SMB プリンターを指定する］を選択して［次へ］をクリックします。

［SMB プリンターの指定］画面が表示されます。

7 ［ホスト名］に使用するプリンターのホスト名を入力するか、または［指定できるプリンター］で使用する機種を選択し、［次へ］をクリックします。

インストールを確認するダイアログボックスが表示されます。

補足：

- Printer Settings ページを印刷し、使用するプリンターのホスト名を確認できます。
  使用するプリンターが［指定できるプリンター］に表示されない場合、［ワークグループ］で使用する機種のドメイン名、またはワークグループ名を選択し、［機種の選択］をクリックします。

8 設定内容を確認し、［はい］を選択します。

［使用許諾条件への同意］画面が表示されます。

補足：

- ［プリンタードライバの選択］画面が表示されることがあります。その場合には、「プリンタードライバーをインストールする際のプリンター名」（10 ページ）を参考に、インストールするプリンタードライバーを選択して［次へ］をクリックしてください。

9 ［次へ］をクリックします。

10 内容を確認して、同意する場合は［同意する］を選択して［インストール］をクリックします。

インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、［セットアップ完了］画面が表示されます。

11 ［プロパティ］をクリックします。

プリンターの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

12 ［プリンター構成］タブを選択してオプション設定を行います。［OK］をクリックして［プロパティ］ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「［プリンター構成］タブの設定」（48 ページ）を参照してください。

13 ［テスト ページの印刷］をクリックします。

テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

14 ［完了］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

15 ［はい］をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ Windows サーバー上の共有プリンターのインストール

ここでは、下記の手順に従って共有プリンターを指定し、インストールする方法について説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

［自動再生］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［Launcher.exe の実行］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

［PostScript Printer Driver Version Check Tool］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［次へ］をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の［セットアップ方法の選択］画面を表示します。

5 ［カスタムセットアップ］をクリックします。

［プリンター指定方法の選択］画面が表示されます。

6 ［共有プリンターを指定する］を選択して［次へ］をクリックします。

［共有プリンターを指定する］画面が表示されます。

7 ［共有名］に「\\ コンピューター名 \ 共有プリンター名」の形式でプリンター名を入力するか、または［参照］をクリックし、表示された画面で共有プリンターを選択します。

8 ［次へ］をクリックします。

［使用許諾条件への同意］画面が表示されます。

補足：

- 指定したプリンターが確認できない場合、［プリンターの指定］画面が表示されます。
  ［IP アドレス］、［ホスト名］、または［IPX アドレス］を入力するか、または［お使いの機種］を選択し、［次へ］をクリックします。確認メッセージが表示されたら、［はい］をクリックします。

9 内容を確認して、同意する場合は［同意する］を選択して［インストール］をクリックします。
インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、［セットアップ完了］画面が表示されます。

10 ［プロパティ］をクリックします。

プリンターの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

11 ［プリンター構成］タブを選択してオプション設定を行います。［OK］をクリックして［プロパティ］ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「［プリンター構成］タブの設定」（48 ページ）を参照してください。

12 ［テスト印刷］をクリックします。

テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

13 ［完了］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

14 ［はい］をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ 既存ポートの利用とインストール

ここでは、下記の手順に従ってコンピューターの既存ポートを指定し、プリンターをインストールする方法について説明します。プリンターオプションは自動的に設定されないため、インストール後プリンターのプロパティを使用して設定します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

［自動再生］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［Launcher.exe の実行］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

［PostScript Printer Driver Version Check Tool］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［次へ］をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の［セットアップ方法の選択］画面を表示します。

5 ［カスタムセットアップ］をクリックします。

［プリンター指定方法の選択］画面が表示されます。

6 ［ローカルプリンターを指定する］を選択して［次へ］をクリックします。

［ローカルプリンターの指定］画面が表示されます。

7 ［ポート］で既存ポートを、［機種］で機種を選択して［次へ］をクリックします。

［使用許諾条件への同意］画面が表示されます。

補足：

- 下記のホスト名は選択できません。
  - IP アドレス（ホスト名）: ART
  - IP アドレス（ホスト名）: PS
  - IP アドレス（ホスト名）: エミュレーション

8 内容を確認して、同意する場合は［同意する］を選択して［インストール］をクリックします。
インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、［セットアップ完了］画面が表示されます。

9 ［プロパティ］をクリックします。

プリンターの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

10 ［プリンター構成］タブを選択してオプション設定を行います。［OK］をクリックして［プロパティ］ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「［プリンター構成］タブの設定」（48 ページ）を参照してください。

11 ［テスト印刷］をクリックします。

テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

補足：

- ［通常使うプリンタの設定］で選択したプリンターがデフォルトのプリンターになります。
- ［追加 / 更新されたプリンタ］をクリックすると、表示された画面でプリンターを共有プリンターとして設定できます。
- ［プリンタ名の変更］をクリックすると、表示された画面でプリンター名を変更できます。
- ［印刷指示の設定］をクリックすると、表示されたプリンターのプロパティで設定した情報を変更できます。
- ［繰り返し］をクリックすると、最初の画面に戻りプリンターの追加を続行できます。

12 ［完了］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

13 ［はい］をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ ローカルプリンターのインストール

ここでは、下記の手順に従ってプリンターが接続しているコンピューターの USB ポートを指定する方法や、プリンタードライバーをインストールする方法について説明します。プリンターオプションは自動的に設定されないため、インストール後にプリンターのプロパティを使用して設定します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

［自動再生］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［Launcher.exe の実行］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

［PostScript Printer Driver Version Check Tool］ダイアログボックスが表示されます。

4 ［次へ］をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の［セットアップ方法の選択］画面を表示します。

5 ［カスタムセットアップ］をクリックします。

［プリンター指定方法の選択］画面が表示されます。

6 ［ローカルプリンターを指定する］を選択して［次へ］をクリックします。

［ローカルプリンターの指定］画面が表示されます。

7 ［ポート］でプリンターが接続している USB ポートを、［機種］で機種を選択して［次へ］をクリックします。
［使用許諾条件への同意］画面が表示されます。

補足：

- ［プリンタードライバの選択］画面が表示されることがあります。その場合には「プリンタードライバーをインストールする際のプリンター名」（10 ページ）を参考に、インストールするプリンタードライバーを選択して［次へ］をクリックしてください。

8 内容を確認して、同意する場合は［同意する］を選択して［インストール］をクリックします。
インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、［セットアップ完了］画面が表示されます。

9 ［プロパティ］をクリックします。

プリンターの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

10 ［プリンター構成］タブを選択してオプション設定を行います。［OK］をクリックして［プロパティ］ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「［プリンター構成］タブの設定」（48 ページ）を参照してください。

11 ［テスト印刷］をクリックします。

テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

12 ［完了］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

13 ［はい］をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows XP/Windows Server 2003 の場合

ここでは、Windows XP および Windows Server 2003 の場合のインストール手順について説明します。本書では、Windows XP を例に説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows XP を起動します。

補足：

- 管理者グループのユーザーとしてログインしてください。管理者グループについての詳細は、Windows XP のマニュアルでご確認ください。

2 ［スタート］メニューで、［プリンタと FAX］をクリックします。

3 ［プリンタと FAX］ウィンドウで［プリンタのインストール］をクリックします。

補足：

- Windows Server 2003 の場合、［プリンタのタスク］の［プリンタのインストール］を選択します。

4 ［次へ］をクリックします。

5 プリンターとコンピューターの接続方法を選択し、[次へ] をクリックします。

プリンターをコンピューターまたは TCP/IP（LPD）環境のネットワークに直接接続している場合は［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択します。そうでない場合は、[ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ］を選択してください。下記はローカルプリンターの例です。

補足：

- ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択した場合は［プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする］チェックボックスの選択を解除します。
- ［ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ］を選択した場合は、[プリンタの指定］ダイアログボックスで対象プリンターを指定します。

6 使用しているポートを選択し［次へ］をクリックします。

プリンターが TCP/IP(LPD) の環境に接続している場合：

a ［新しいポートの作成］をクリックします。

b ［ポートの種類］で［Standard TCP/IP Port］を選択し［次へ］をクリックします。

c ［次へ］をクリックします。

d ［プリンタ名または IP アドレス］にプリンターの IP アドレスを入力し、[次へ］をクリックします。

e ダイアログボックスに表示される［完了］をクリックします。

USB ポートを使用する場合：

USB ポートを使用する場合はここで［LPT1］を選択します。プリンタードライバーのインストールが完了したら、USB ポートをセットします。

USB ポートの設定については「USB コネクターを使用する」（31 ページ）をご確認ください。

機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

7 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

8 ［ディスク使用］をクリックします。

9 Windows 32bit 版の場合、[製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、[OK］をクリックします。

- " ドライブ名 :\Japanese\Win2K_Vista\ 機種名 "

Windows 64bit 版の場合、[製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、[OK］をクリックします。

- " ドライブ名 :\Japanese\WinX64\ 機種名 "

補足：

- ［参照］をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。

10 プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択して［次へ］をクリックします。

11 プリンター名を入力し、通常使うプリンターとして使用するかどうかを設定し、[次へ］をクリックします。

12 ［このプリンタを共有しない］を選択して［次へ］をクリックします。

補足：

- OS に応じた手順でそれぞれのコンピューターにドライバーをインストールすることをお勧めします。

13 テストページを印刷するかどうかを指定して［次へ］をクリックします。

14 表示された設定を確認したら、[完了］をクリックします。

補足：

- ［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示された場合は、[続行］をクリックしてインストールを続行します。

インストールが始まります。

15 プリンターが［プリンタと FAX］ウィンドウに追加されたことを確認します。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。

インストールが完了すると、プリンターにインストールしたオプションのアクセサリーを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、［プリンター構成］タブを選択し、［使用できるオプション］で設定します。

［プリンター構成］タブの表示方法については、「［デバイスの設定］タブと［プリンター構成］タブの表示」（46 ページ）を参照してください。

プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」（46 ページ）を参照してください。

CD-ROM は大切に保管してください。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows Vista/Windows Server 2008 の場合

ここでは、Windows Vista および Windows Server 2008 の場合のインストール手順について説明します。本書では、Windows Vista を例に説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows Vista を起動します。

補足：

- 管理者としてログインしていることを確認してください。

2 ［スタート］メニューで［コントロール パネル］を選択します。

3 ［ハードウェアとサウンド］から［プリンタ］を選択します。

4 ［プリンタのインストール］を選択します。

5 プリンターをコンピューターまたは TCP/IP（LPD）環境のネットワークに直接接続している場合は［ローカルプリンタを追加します］を選択します。そうでない場合は［ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します］を選択してください。

6 使用しているポートを選択し［次へ］をクリックします。

プリンターが TCP/IP(LPD) の環境に接続している場合：

a ［新しいポートの作成］を選択します。

b ［ポートの種類］で［Standard TCP/IP Port］を選択し［次へ］をクリックします。

c ［ホスト名または IP アドレス］にプリンターの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［はい］をクリックしてインストールを続行します。

d 「ポート情報がさらに必要です。」と表示された場合は、［デバイスの種類］の［標準］で使用している機種のシリーズ名を選択し、［次へ］をクリックします。

USB ポートを使用する場合：

USB ポートを使用する場合はここで［LPT1］を選択します。プリンタードライバーのインストールが完了したら、USB ポートをセットします。

USB ポートの設定については「USB コネクターを使用する」（31 ページ）をご確認ください。

機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

7 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

8 ［ディスク使用］をクリックします。

9 32-bit 版の Windows の場合は、［製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、［OK］をクリックします。

- “ ドライブ名 :\Japanese\Win2K_Vista\ 機種名 ”

64-bit 版の Windows の場合は、［製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、［OK］をクリックします。

- “ ドライブ名 :\Japanese\WinX64\ 機種名 ”

補足：

- ［参照］をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。

10 プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択して［次へ］をクリックします。

11 プリンター名を入力し、通常使うプリンターとして使用するかどうかを設定し、［次へ］をクリックします。

インストールが始まります。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［はい］をクリックしてインストールを続行します。「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」メッセージが表示された場合は、［このドライバーソフトウェアをインストールします］をクリックします。

12 ［このプリンタを共有しない］を選択して［次へ］をクリックします。

補足：

- OS に応じた手順でそれぞれのコンピューターにドライバーをインストールすることをお勧めします。

13 プリンターが正しくインストールされたかどうかをチェックする場合は［テスト ページの印刷］をクリックし、［完了］をクリックします。

14 プリンターが［プリンタ］ウィンドウに追加されたことを確認します。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。

インストールが完了すると、プリンターにインストールしたあらゆるオプションのアクセサリーを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、［プリンター構成］タブを選択し、［使用できるオプション］で設定します。

［プリンター構成］タブの表示方法については、「［デバイスの設定］タブと［プリンター構成］タブの表示」（46 ページ）を参照してください。

プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」（46 ページ）を参照してください。

CD-ROM は大切に保管してください。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合

ここでは、Windows 7 および Windows Server 2008 R2 でのインストール手順について説明します。本書では Windows 7 を例に説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- 管理者としてログインしていることを確認してください。

2 ［スタート］メニューで［デバイスとプリンター］を選択します。

3 ［デバイスとプリンター］ウィンドウで［プリンターの追加］を選択します。

4 プリンターとコンピューターの接続方法を選択します。

プリンターをコンピューターまたは TCP/IP（LPD）環境のネットワークに直接接続している場合は［ローカルプリンターを追加します］を選択します。

5 使用しているポートを選択し［次へ］をクリックします。

プリンターが TCP/IP(LPD) の環境に接続している場合：

a ［新しいポートの作成］を選択します。
b ［ポートの種類］で［Standard TCP/IP Port］を選択し［次へ］をクリックします。
c ［ホスト名または IP アドレス］にプリンターの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。
d 「追加のポート情報が必要です」と表示された場合は、［デバイスの種類］の［標準］で使用している機種のシリーズ名を選択し、［次へ］をクリックします。

USB ポートを使用する場合：

USB ポートを使用する場合はここで［LPT1］を選択します。プリンタードライバーのインストールが完了したら、USB ポートをセットします。

USB ポートの設定については「USB コネクターを使用する」（31 ページ）をご確認ください。

機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

6 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

7 ［ディスク使用］をクリックします。

8 32-bit 版の Windows の場合は、［製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、［OK］をクリックします。

- “ ドライブ名 :\Japanese\Win2K_Vista\ 機種名 ”

64-bit 版の Windows の場合は、［製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、［OK］をクリックします。

- “ ドライブ名 :\Japanese\WinX64\ 機種名 ”

補足：

- ［参照］をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。

9 プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択し、［次へ］をクリックします。

10 プリンター名を入力して、［次へ］をクリックします。

インストールが始まります。

11 ［このプリンターを共有しない］を選択して［次へ］をクリックします。

補足：

- OS に応じた手順でそれぞれのコンピューターにドライバーをインストールすることをお勧めします。

12 プリンターが表示された場合、デフォルトのプリンターとして使用するかどうかを設定し、プリンターが正しくインストールされたかどうかをチェックするには、［テスト ページの印刷］をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」メッセージが表示された場合は、［このドライバーソフトウェアをインストールします］をクリックします。

14 プリンターが［デバイスとプリンター］ウィンドウに追加されたことを確認します。
これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。

インストールが完了すると、プリンターにインストールしたあらゆるオプションのアクセサリーを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、［プリンター構成］タブを選択し、［使用できるオプション］で設定します。

［プリンター構成］タブの表示方法については、「［デバイスの設定］タブと［プリンター構成］タブの表示」（46 ページ）を参照してください。

プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」（46 ページ）を参照してください。

CD-ROM は大切に保管してください。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 8/Windows Server 2012 の場合

ここでは、Windows 8 および Windows Server 2012 でのインストール手順について説明します。本書では Windows 8 を例に説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 8 を起動します。

補足：

- 管理者としてログインしていることを確認してください。

2 ［デスクトップ］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［設定］を選択します。

3 ［コントロール パネル］>［ハードウェアとサウンド］>［デバイスとプリンター］をクリックします。

4 ［プリンターの追加］を選択します。

5 使用しているポートを選択し［次へ］をクリックします。
機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

6 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

7 ［ディスク使用］をクリックします。

8 32-bit 版の Windows の場合は、［製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、［OK］をクリックします。

- “ ドライブ名 :\Japanese\Win2K_Vista\ 機種名 ”

64-bit 版の Windows の場合は、［製造元のファイルのコピー元］ボックスに下記のパスを入力し、［OK］をクリックします。

- “ ドライブ名 :\Japanese\WinX64\ 機種名 ”

補足：

- ［参照］をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。

9 プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択し、［次へ］をクリックします。

10 プリンター名を入力して、［次へ］をクリックします。
インストールが始まります。

11 ［このプリンターを共有しない］を選択して［次へ］をクリックします。

補足：

- OS に応じた手順でそれぞれのコンピューターにドライバーをインストールすることをお勧めします。

12 プリンターが表示された場合、デフォルトのプリンターとして使用するかどうかを設定し、プリンターが正しくインストールされたかどうかをチェックするには、［テスト ページの印刷］をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。「このデバイス ソフトウェアをインストールしますか」メッセージが表示された場合は、［インストール］をクリックします。

14 プリンターが［デバイスとプリンター］ウィンドウに追加されたことを確認します。
これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。

インストールが完了すると、プリンターにインストールしたあらゆるオプションのアクセサリーを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、［プリンター構成］タブを選択し、［使用できるオプション］で設定します。

［プリンター構成］タブの表示方法については、「［デバイスの設定］タブと［プリンター構成］タブの表示」（46 ページ）を参照してください。

プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」（46 ページ）を参照してください。

CD-ROM は大切に保管してください。

ヘルプの使用方法

以下にヘルプの使い方について説明します。

ここでは、Windows 7 でのヘルプの参照方法を説明します。

プロパティダイアログボックスでヘルプを使用する

1 ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

2 このプリンターアイコンを右クリックして［プリンターのプロパティ］を選択します。

プロパティダイアログボックスが表示されます。

3 ［デバイスの設定］または［プリンター構成］タブで、設定ボタンをクリックします。

設定ダイアログボックスが表示されます。

4 それぞれのダイアログボックスの右下隅にある［ヘルプ］をクリックします。

ヘルプが表示されます。

補足：

- ダイアログボックスの右上隅に が表示されている場合は、このアイコンをクリックするとマウスポインターの横に項目インジケーターがポップアップ表示されます。インジケーターの表示中に項目をクリックすると詳細情報を確認できます。選択した項目に関する情報を表示するヘルプが表示されます。
  また、項目を右クリックして［ヘルプ］を選択しても、ヘルプを表示できます。

印刷設定ダイアログボックスでヘルプを使用する

1 ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

2 このプリンターアイコンを右クリックして［印刷設定］を選択します。

印刷設定ダイアログボックスが表示されます。

3 ダイアログボックス下部にある［ヘルプ］をクリックします。

ヘルプが表示されます。

補足：

- それぞれの項目の詳細を確認するには、項目を右クリックし［ヘルプ］を選択します。選択した項目に関する情報を表示するヘルプが表示されます。

USB コネクターを使用する

ここでは、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 8、Windows Server 2012 のいずれかがインストールされたコンピューターで OS 標準 USB ポートを使用する方法について説明します。

補足：

- USB ポートに接続されたデバイスに関する情報は、プリンターソフトウエア CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください。

■ Windows XP、Windows Server 2003 / 2008、Windows Vista の場合

ここでは、Windows XP 用プリンタードライバーのインストール方法を例に説明します。

1. USB ケーブルをプリンターの USB インターフェースコネクターに挿入します。
2. USB ケーブルのもう片方をコンピューターの USB インターフェースコネクターに挿入します。
3. プリンターの電源を入れます。
   ［新しいハードウェアの検出ウィザード］ダイアログボックスが表示されます。
4. ［いいえ、今回は接続しません］を選択して［次へ］をクリックします。
5. ［一覧または特定の場所から インストールする（詳細)］を選択して［次へ］をクリックします。
6. ［次の場所で最適なドライバを検索する］を選択します。
7. ［リムーバブル メディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索］を選択して［次へ］をクリックします。
8. ［完了］をクリックします。これでプリンタードライバーはインストールされました。
9. ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
   ［プリンタと FAX］ウィンドウが表示されます。

   補足：

   - Windows Vista および Windows Server 2008 の場合は［スタート］から［コントロール パネル］を選択して［ハードウェアとサウンド］> ［プリンター］を選択します。
10. インストールしたプリンターのアイコンを選択し、［ファイル］メニューで［プロパティ］を選択します。
   ［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。
11. ご使用のプリンターの USB ポートが［ポート］タブの［印刷先のポート］に正しく追加されていることを確認します。
12. ［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。
   テスト印刷が正しく行われたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。
13. 印刷結果と、テスト印刷が正常に完了したかどうかを確認して［OK］をクリックします。
14. ［プリンター構成］タブでプリンタードライバーの設定を行い、プリンターにインストールされたすべてのオプション設定環境を確認します。
15. ［プロパティ］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。

これでプリンターを使用するための設定は完了です。

■ Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合

ここでは、Windows 7 用プリンタードライバーのインストール方法を例に説明します。

1 USB ケーブルをプリンターの USB インターフェースコネクターに挿入します。

2 USB ケーブルのもう片方をコンピューターの USB インターフェースコネクターに挿入します。

ドライバーが正しくインストールされていないことを示すメッセージが表示されます。

3 Windows 7 の場合は［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

すると、［デバイスとプリンター］ウィンドウが表示されます。

4 ［デバイスとプリンター］ウィンドウの［未指定］に追加されたプリンターアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。

［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

補足：

- 「!」マークの付いたプリンターアイコンは、インストールするドライバーソフトウェアに応じて［プリンターと FAX］に追加されます。

5 ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスの機能］で追加されたプリンターを選択して［プロパティ］ボタンをクリックします。

6 ［プロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブをクリックして［設定の変更］ボタンをクリックします。

7 ［プロパティ］ダイアログボックスの［ドライバー］タブをクリックして［ドライバーの更新］ボタンをクリックします。

［ドライバー ソフトウェアの更新］画面が表示されます。

8 ［コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します］を選択します。

9 ［参照］ボタンをクリックしてドライバーソフトウェアを選択し、［次へ］をクリックします。

ドライバーソフトウェアのインストールが開始され、正常なインストールを示す画面が表示されます。

補足：

- 「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」画面が表示された場合は、［このドライバーソフトウェアをインストールします］を選択します。

10 ［完了］ボタンをクリックします。

［デバイスとプリンター］の［プリンターと FAX］にプリンターアイコンが表示され、このプリンターを使用することができるようになります。

補足：

- 「!」の付いたプリンターアイコンが［プリンターと FAX］に追加されると、「!」マークは消えます。

■ Windows 8, Windows Server 2012 の場合

ここでは Windows 8 を例に説明します。

1 USB ケーブルをプリンターの USB インターフェースコネクターに挿入します。

2 USB ケーブルのもう片方をコンピューターの USB インターフェースコネクターに挿入します。

ドライバーが正しくインストールされていないことを示すメッセージが表示されます。

3 ［デスクトップ］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［設定］を選択します。

4 ［コントロール パネル］> ［ハードウェアとサウンド］（Windows Server 2012 の場合は［ハードウェア］）> ［デバイスとプリンター］をクリックします。

［デバイスとプリンター］ウィンドウが表示されます。

5 ［デバイスとプリンター］ウィンドウに追加されたプリンターアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択します。

［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

補足：

- 「!」マークの付いたプリンターアイコンは、インストールするドライバーソフトウェアに応じて［プリンター］に追加されます。

6 ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスの機能］で追加されたプリンターを選択して［プロパティ］ボタンをクリックします。

7 ［プロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブをクリックして［設定の変更］ボタンをクリックします。

8 ［プロパティ］ダイアログボックスの［ドライバー］タブをクリックして［ドライバーの更新］ボタンをクリックします。

［ドライバー ソフトウェアの更新］画面が表示されます。

9 ［コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します］を選択します。

10 ［参照］ボタンをクリックしてドライバーソフトウェアを選択し、［次へ］をクリックします。

ドライバーソフトウェアのインストールが開始され、正常なインストールを示す画面が表示されます。

補足：

- 「このデバイス ソフトウェアをインストールしますか」画面が表示された場合は、［インストール］を選択します。

11 ［完了］ボタンをクリックします。

［デバイスとプリンター］の［プリンター］に、「！」マークの消えたプリンターアイコンが表示されます。

プリンタードライバーのアップデート

ここでは、CD-ROM から「ドライバーインストールツール」を起動し、プリンタードライバーをアップデート（更新）する手順を説明します。

補足：

- インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの［キャンセル］をクリックします。また、［戻る］をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。

［自動再生］ダイアログボックスが表示されます。

2 ［Launcher.exe の実行］をクリックします。

補足：

- ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

［PostScript Printer Driver Version Check Tool］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［次へ］をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の［セットアップ方法の選択］画面を表示します。

4 ［プリンタードライバーの更新］をクリックします。

［プリンター・プリンタドライバーを更新するプリンターの選択］画面が表示されます。

5 リストでプリンタードライバーをアップデートするプリンターを選択し、［次へ］をクリックします。

［使用許諾条件への同意］画面が表示されます。

6 内容を確認して、同意する場合は［同意する］を選択して［インストール］をクリックします。
インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、［セットアップ完了］画面が表示されます。

7 ［完了］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

8 ［はい］をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

9 コンピューターの再起動を求めるメッセージが表示されたら、［はい］をクリックします。

3

Mac OS X コンピューター用
プリンタードライバーのインストール

付属 CD-ROM

プリンターに付属している PostScript Driver Library には下記の内容が含まれています。

Mac OS X のコンピューターで、プリンターを使用するには以下の項目が必要になります。CD-ROM からインストールすると確認することができます。

［Japanese］フォルダー > ［MacOSX10.4］フォルダー > ［(機種名)］フォルダー

Mac OS X 10.4 用の PPD インストールパッケージが含まれています。

- Mac OS X 10.4 用の PPD およびプラグインファイルインストーラー
- readme ファイル

［Japanese］フォルダー > ［MacOSX10.5-］フォルダー > ［(機種名)］フォルダー

Mac OS X 10.5、10.6、10.7、および 10.8 用の PPD インストールパッケージが含まれています。

- Mac OS X 10.5、10.6、10.7、および 10.8 用の PPD およびプラグインファイルインストーラー
- readme ファイル

［Japanese］フォルダー > ［MacPPD］フォルダー > ［(機種名)］フォルダー

日本語版用 PPD ファイルが含まれています。アプリケーションに PPD ファイルを追加する場合などに使用します。

［Japanese］フォルダー > ［Utility］フォルダー > ［MacScreenFont］フォルダー

Mac OS X で使用するスクリーンフォントです。お使いの PostScript ソフトウェアキットに合わせたフォントをインストールします。

readme ファイル

問い合わせウィンドウ、プリンタードライバーの使用法についての注意事項が含まれています。使用する前によくお読みください。

■ ハードウェア / ソフトウェア要件

Mac OS X のプリンタードライバーとユーティリティの最小システム要件は以下の通りです。

●コンピューターシステム

- 対応バージョンの Mac OS を搭載した Mac OS X コンピューター。

●基本ソフトウェア

- PPD とプラグインインストーラーの場合 - Mac OS X 10.4.11-10.8

プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Mac OS X へのプリンター追加手順について説明します。

開始前に、プリンターが接続されたご使用のコンピューティング環境に合わせて USB または Ethernet ポートが選択されていることを確認してください。詳細については、プリンターに付属しているマニュアルを参照してください。

■ インストール手順 (Mac OS X 10.4.11-10.8)

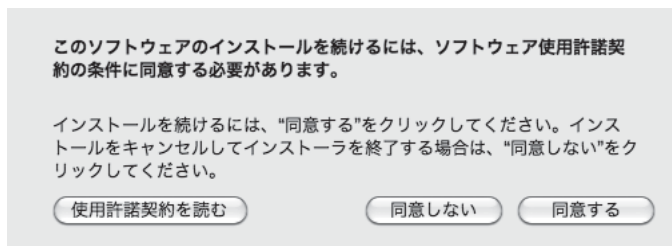
PostScript Printer Description (PPD) ファイルをインストールします。

1. Mac OS X を起動します。
2. CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library を挿入します。
3. ［NCOPS-PS］をダブルクリックします。
   NCOPS-PS ウィンドウが表示されます。
4. ［Japanese］> ［MacOSX10.5-］（Mac OS X 10.4 をご使用の場合は［MacOSX10.4］）> ［(機種名)］フォルダーの順番に開きます。
5. 表示されたフォルダで［readme］ファイルを開き、インストーラーに関する情報を確認します。
6. ［mac105ps.dmg］（Mac OS X 10.4 をご使用の場合は［mac104ps.dmg］）をダブルクリックします。
7. インストーラーをダブルクリックします。
8. 確認メッセージで［続ける］をクリックします。
9. インストールプログラムの最初の画面が表示されたら［続ける］をクリックします。
   ライセンスウィンドウが表示されます。
10. 使用許諾契約をよく読んで、同意する場合は［続ける］をクリックします。

11 ［同意する］をクリックします。

このソフトウェアのインストールを続けるには、ソフトウェア使用許諾契約の条件に同意する必要があります。

インストールを続けるには、"同意する"をクリックしてください。インストールをキャンセルしてインストーラを終了する場合は、"同意しない"をクリックしてください。

使用許諾契約を読む　同意しない　同意する

補足：

- インストール先を選択する画面が表示されたら［続ける］をクリックします。

12 ［インストール］をクリックします。

13 管理者名およびパスワードを入力し、［OK］をクリックします。(Mac OS X 10.7 の場合は、［ソフトウェアをインストール］をクリックします)。

14 インストール完了を知らせるメッセージが表示されたら［閉じる］をクリックします。

これでインストールは完了です。

Mac OS X 10.4 を使用する場合は「プリンターを追加する (Mac OS X 10.4)」(38 ページ）に進んでください。

Mac OS X 10.5-10.8 を使用する場合は「プリンターを追加する（Mac OS X 10.5-10.8)」(40 ページ）に進んでください。

■ プリンターを追加する (Mac OS X 10.4)

PPD ファイルのインストール後、プリンタードライバーの PPD ファイルを設定してからプリンターを追加します。

プリンタードライバーは PPD ファイルの情報に基づいてプリンター機能を制御します。

ここでは、Mac OS X 10.4 にプリンターを追加する方法を例に説明します。

1 Mac OS X を起動します。

2 プリンターポートが有効に設定されていることを確認します。

- IP Printing を使用する場合

  LPD ポートを有効に設定します。

  補足：

  - IP ネットワーク上のプリンターは自動で検出可能です。検出機能を有効にするには、プリンターの Bonjour を有効にします。

- USB を使用する場合

  USB ポートを有効に設定します。

  USB ポートを有効化する場合は、プリンターに付属しているマニュアルを参照してください。使用している機種によっては、印刷モードの指定が不要な場合があります。

3 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開始します。

補足：

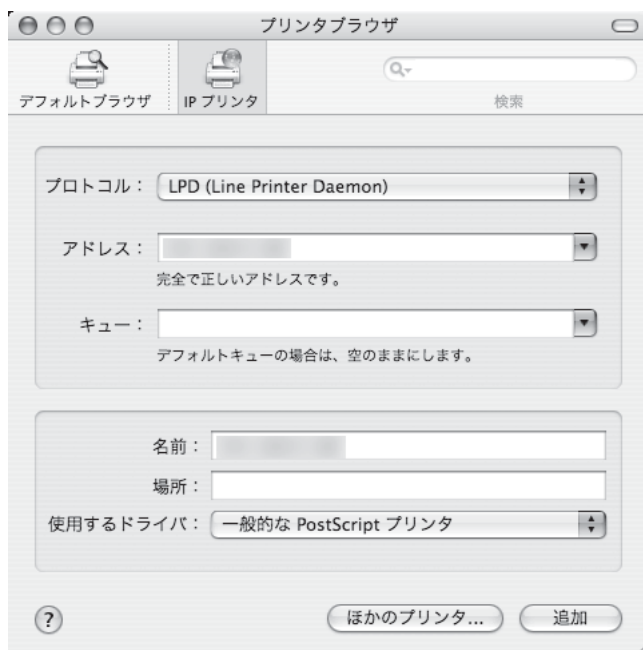
- ［プリンタ設定ユーティリティ］は、［アプリケーション］フォルダーの［ユーティリティ］フォルダーにあります。

［プリンタリスト］ウィンドウが表示されます。

4 ［追加］をクリックします。

5 プリンターへの接続に使用するプロトコルを選択します。

●IP Printing を使用する場合

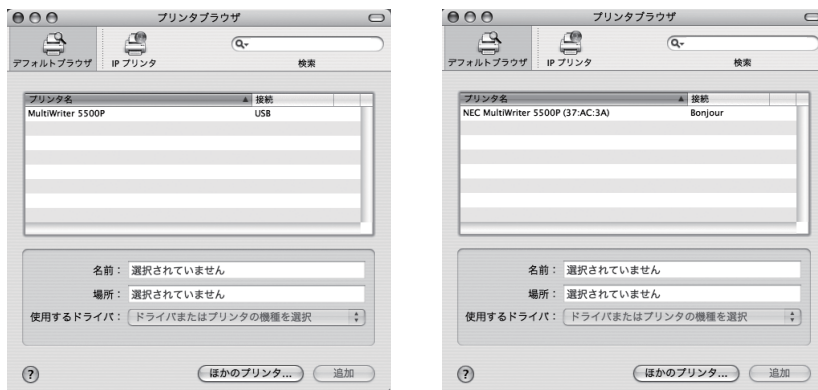
1 メニューで［IP プリンタ］を選択し、［プロトコル］から［LPD (Line Printer Daemon)］を選択し、［アドレス］にプリンターのアドレスを入力します。

2 ［使用するドライバ］で［NEC］を選択し、使用するプリンターを選択します。

3 ［追加］をクリックします。

●USB または Bonjour を使用する場合

補足：

- 通常、USB ポートを使用して接続しているプリンターは、接続した時点で自動的に［プリンタリスト］に追加されます。プリンターが自動的に追加されない場合、以下の手順に従って手動で追加します。

1 メニューで［デフォルトブラウザ］を選択します。

2 一覧で使用しているプリンターを選択します。

3 ［使用するドライバ］で［NEC］を選択し、使用するプリンターを選択します。

4 ［追加］をクリックします。
これで、プリンターの追加は完了です。

プリンターのオプション

［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］に表示されたプリンター名をクリックし、［情報を見る］を選択します。

次に［インストール可能なオプション］を選択し、プリンターに搭載されているオプションを選択します。オプションについての詳細は、「プリンタードライバーの設定」（44 ページ）をご覧ください。

■ プリンターを追加する（Mac OS X 10.5-10.8）

PPD ファイルのインストール後、プリンタードライバーの PPD ファイルを設定してからプリンターを追加します。

プリンタードライバーは PPD ファイルの情報に基づいてプリンター機能を制御します。

ここでは、Mac OS X 10.6 にプリンターを追加する方法を例に説明します。

1 Mac OS X を起動します。

2 プリンターポートが有効に設定されていることを確認します。

- IP Printing を使用する場合
  LPD ポートを有効に設定します。

  補足：

  - IP ネットワーク上のプリンターは自動で検出可能です。検出機能を有効にするには、プリンターの Bonjour を有効にします。

- USB を使用する場合
  USB ポートを有効に設定します。

  USB ポートを有効化する場合は、プリンターに付属しているマニュアルを参照してください。使用している機種によっては、印刷モードの指定が不要な場合があります。

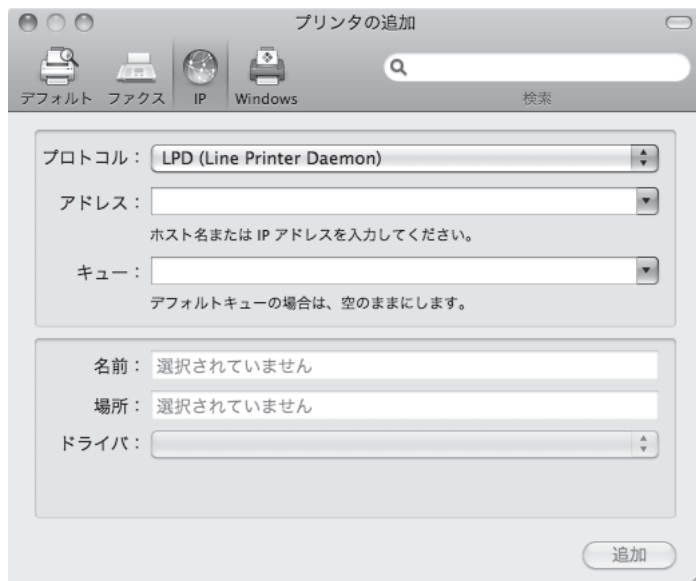
3 ［システム環境設定］を開始します。

4 ［プリントとファクス］をクリックします。

5 ［+］をクリックします。

6 プリンターへの接続に使用するプロトコルを選択します。

●IP Printing を使用する場合

1 メニューで［IP］を選択し、［プロトコル］の［LPD (Line Printer Daemon)］を選択します。

2 ご使用のプリンターの IP アドレスを［アドレス］に入力します。

3 ［ドライバ］のドロップダウンリストから［プリンタソフトウェアを選択］を選択します。

4 使用するプリンターを選択します。

5 ［追加］をクリックします。
これで、プリンターの追加は完了です。

●USB または Bonjour を使用する場合

補足：

- 通常、USB ポートを使用して接続しているプリンターは、接続した時点で自動的に［プリントとファクス］に追加されます。プリンターが自動的に追加されない場合、以下の手順に従って手動で追加します。

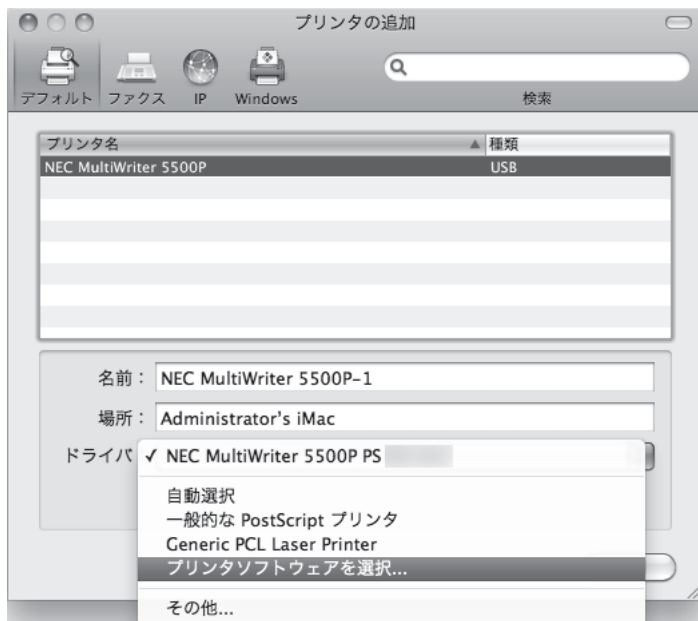
1 メニューから［デフォルト］を選択します。
以下の画面が表示されます。

2 使用するプリンターを選択します。

補足：

- 通常、検索対象のプリンタードライバーは自動で認識されます。ドライバーが自動で認識されない場合、またはドライバーを手動で選択したい場合は、下記の手順 a) から c) を実施してください。その他の場合は手順 3 に進みます。

a ［ドライバ］のドロップダウンリストから［プリンタソフトウェアを選択］を選択します。

コンピューターにインストールされているドライバーの一覧が表示されます。

b インストールするドライバーを選択します。

c ［追加］ボタンを押します。

プリンターが追加されます。

3 ［追加］をクリックします。

これで、プリンターの追加は完了です。

プリンターのオプション

［システム環境設定］の［プリントとファクス］をクリックします。(Mac OS X 10.7-10.8 の場合は、［プリントとスキャン］をクリックします)。

続いて［オプションとサプライ］を選択し、プリンターに搭載したオプションを選択します。

オプションについての詳細は、「プリンタードライバーの設定」（44 ページ）をご覧ください。

プリンタードライバーの設定

プリンタードライバーのインストールでは、Mac OS X 10.4 の場合はプリンタードライバーの［インストール可能なオプション］に、Mac OS X 10.5-10.8 の場合は［オプションとサプライ］の［ドライバ］に、機種独自の項目が追加されます。

プリンターオプションは、Mac OS X 10.4 の場合は［プリンタ設定ユーティリティ］、Mac OS X 10.5-10.6 の場合は［システム環境設定］の［プリントとファクス］、Mac OS X 10.7-10.8 の場合は［システム環境設定］の［プリントとスキャン］で設定できます。

追加した項目についての詳細は、「Mac OS X のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」（66 ページ）をご覧ください。

4

プリンタードライバー設定

モデル別の設定項目

ここでは、プリンタードライバーに追加された機種別の設定項目を OS ごとに説明します。

■ Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定

ここでは、デバイスオプションとプリンタードライバーのプロパティについて説明します。その他の項目についてはヘルプを参照してください。

- ［デバイスの設定］タブの設定
- ［プリンター構成］タブの設定
- ［用紙 / 出力］タブの設定
- ［イメージ］タブの設定
- ［レイアウト / スタンプ］タブの設定
- ［詳細設定］タブの設定

●［デバイスの設定］タブと［プリンター構成］タブの表示

- Windows XP および Windows Server 2003 の場合

  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］を選択します。

- Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

  ［スタート］メニューから［コントロール パネル］>［ハードウェアとサウンド］> ［プリンタ］を選択し、メニューバーから［プリンタのプロパティの設定］を選択します。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合

  ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。プリンターアイコンを右クリックして［プリンターのプロパティ］を選択します。

- Windows 8 および Windows Server 2012 の場合

  ［デスクトップ］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［設定］を選択します。［コントロール パネル］>［ハードウェアとサウンド］（Windows Server 2012 の場合は［ハードウェア］>［デバイスとプリンター］をクリックします。プリンターアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選択します。

●［用紙 / 出力］タブ、［イメージ］タブ、［レイアウト / スタンプ］タブ、［詳細設定］タブの表示

- Windows XP および Windows Server 2003 の場合

  ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択し、［ファイル］メニューから［印刷設定］を選択します。

- Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

  ［スタート］メニューから［コントロール パネル］>［ハードウェアとサウンド］>［プリンタ］を選択し、［印刷設定の選択］を選択します。

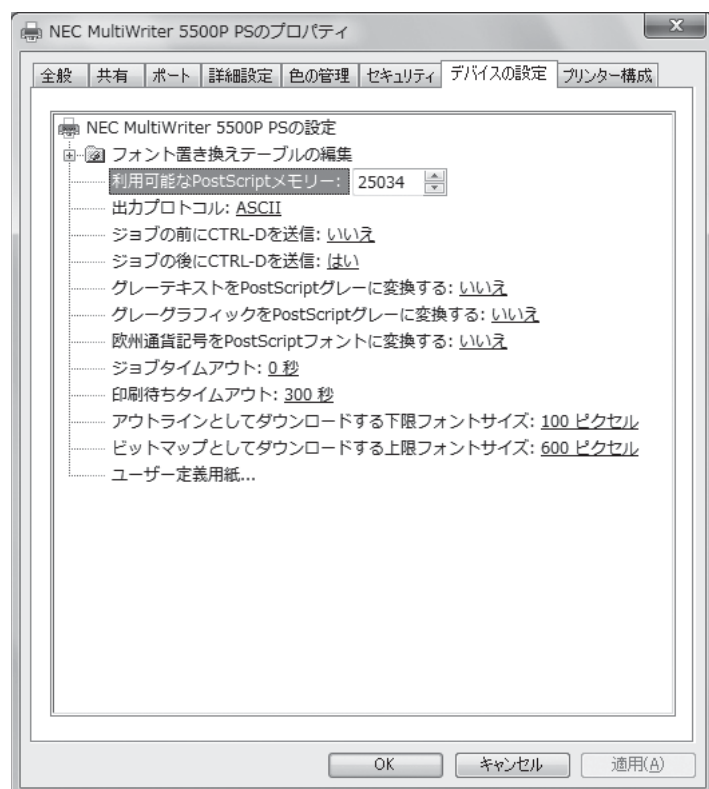
- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合

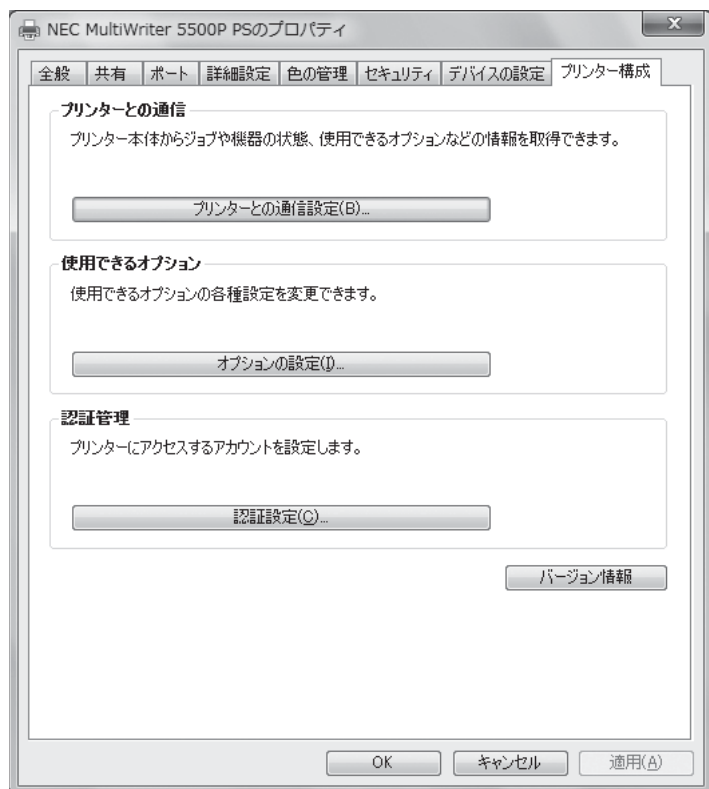
  ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。このプリンターアイコンを右クリックして［印刷設定］を選択します。

- Windows 8 および Windows Server 2012 の場合

  ［デスクトップ］画面上でマウスポインターを画面の右上隅へ移動してから下へ移動し、［設定］を選択します。［コントロール パネル］>［ハードウェアとサウンド］（Windows Server 2012 の場合は［ハードウェア］）>［デバイスとプリンター］をクリックします。プリンターアイコンを右クリックし、［印刷設定］を選択します。

［デバイスの設定］タブの設定

［デバイスの設定］タブで、プリンタードライバーに合わせて変更する必要のあるプリンターの設定を指定します。

［プリンター構成］タブの設定

ここでは、［プリンター構成］タブの設定について説明します。* は初期設定です。

●各種設定

［プリンターとの通信設定］ボタン

［プリンターとの通信設定］ダイアログボックスが表示されます。ネットワーク経由で双方向通信を設定できます。

［プリンターとの通信設定］ダイアログボックス

自動的にプリンターから、搭載したオプションやトレイ設定などの情報を取得するかどうか設定できます。

［プリンター本体から情報を取得］ボタン

プリンターが TCP/IP を使用して接続されている場合、［プリンター本体から情報を取得］をクリックすると、接続しているプリンターポートを使用して、プリンターのオプション製品の状態を確認できます。その状態は、［プリンター構成］タブの［オプションの設定］に表示されます。

補足：

- ローカルプリンターとしてプリンターを使用している場合、プリンタードライバーに関係する項目は手動で設定します。

プリンターのアドレス

［プリンター本体から情報を取得］をクリックして取得したプリンターのアドレスが表示されます。

プリンター情報の自動取得

プリンタードライバーを利用するときに、自動的にプリンターからトレイ設定を取得するかどうかを指定します。

- ［する］
- ［しない］*

［オプションの設定］ボタン

［オプションの設定］ダイアログボックスが表示されます。プリンターに搭載したオプションを設定できます。

［オプションの設定］ダイアログボックス

正確に印刷するには、ダイアログボックスで設定を適切に行う必要があります。

［設定項目］で項目を選択し、［設定の変更］のドロップダウンリストボックスで設定項目を選択します。

補足：

- ［標準に戻す］をクリックするとデフォルト値に戻せます。

内蔵ハードディスク

プリンターにオプションのハードディスクが搭載されているかどうか設定します。

- ［あり］
- ［なし］*

補足：

- ［RAM ディスク］が［あり］に設定されている場合、［内蔵ハードディスク］は［あり］に設定できません。

RAM ディスク

初期設定で［あり］に設定されています。

［用紙 / 出力］タブの［プリント種類］で、［セキュリティープリント］と［サンプルプリント］が利用できるようになります。

- ［あり］*
- ［なし］

補足：

- ［内蔵ハードディスク］が［なし］に設定された場合に、［RAM ディスク］を［あり］に設定できます。

メモリー容量

プリンターのメモリー容量を設定します。

- ［768MB］*
- ［1024MB］

給紙トレイ構成

プリンターの給紙トレイ構成を設定します。

- ［1 トレイ］*
- ［2 トレイ］
- ［3 トレイ］
- ［4 トレイ］

暗唱番号の最小桁数

暗証番号の最小桁数を選択します。

［認証設定］ボタン

［認証管理］ダイアログボックスが表示されます。使用しているプリンターの認証設定をします。

［認証管理］ダイアログボックス

認証管理を有効にしてユーザー認証設定をするかどうか指定します。

補足：

- ［標準に戻す］をクリックするとデフォルト値に戻せます。

認証管理方法の設定

印刷時に認証管理を有効にするかどうか設定します。

- ［認証管理しない］
- ［認証管理する］*

認証管理モード

権限設定の変更をすべてのユーザーに許可するかシステム管理者のみに許可するかを指定します。Windows に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、その設定内容は変更できません。

［管理者］を選択した場合、認証設定は管理者が設定したモードで動作し、ユーザーはこの設定を変更できません。プリンターアイコンごとに異なる設定を行うことができます。

［ユーザー］を選択した場合、ユーザーごとに認証設定を変更できます。ユーザーごとに異なる設定を行うことができます。

- ［管理者］
- ［ユーザー］*

補足：

- Windows に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、設定内容はグレーアウトして変更できません。

ジョブごとに認証の入力画面を表示する

この機能を選択すると、印刷を開始する度に［ユーザー情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。ユーザーは、User ID やパスワードなどの認証情報を入力する必要があります。

- ［前回入力した情報を表示する］

  チェックボックスをオンにして［ユーザー情報の入力］ダイアログボックスの設定画面で入力したユーザーの詳細情報を保存すると、次回からはボックス内の詳細情報がデフォルトとして表示されます。前回設定したユーザーの認証情報は、ユーザーごとにプリンターアイコンに登録されます。

- ［User ID をアスタリスク（***）で表示する］

  チェックボックスを使用して、［ユーザー情報の入力］ダイアログボックスに入力された User ID の表示 / 非表示を設定します。

常に同じ認証情報を使用する

この機能で設定された値は、印刷時にユーザー名などの認証パラメーターとして使用されます。

- ［User ID の指定］

  User ID の指定方法を選択します。User ID は印刷ジョブ課金機能を利用している場合に使用されます。

  - ［ID を入力する］

    User ID を入力することを選択します。

  - ［ログイン名を使用する］*

    Windows のログイン名を User ID として使用します。Windows ログイン名は［User ID］に表示されますが、［User ID］テキストボックスは編集できません。

- ［User ID］

  ［User ID］に任意の User ID を入力します。32 文字以内で User ID を入力します。

- ［パスワード］

  User ID に対する任意のパスワードを入力します。パスワードは、4 ～ 12 文字の半角英数字で入力します。パスワードは中黒 (･) で表示されます。

［ユーザー情報の入力］ダイアログボックス

［認証管理］ダイアログボックスで［ジョブごとに認証の入力画面を表示する］が選択され、印刷に指示設定がされている場合、［ユーザー情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。

User ID

プリンターで認証機能と課金機能を使用している場合、プリンターに登録されている User ID を入力します。32 文字以内で User ID を入力します。［認証管理］ダイアログボックスで［User ID をアスタリスク（***）で表示する］を選択している場合、User ID はアスタリスク (*) で表示されます。

パスワード

User ID に対する任意のパスワードを入力します。パスワードは、4 〜 12 文字の半角英数字で入力します。パスワードは中黒 (･) で表示されます。

補足：

- 操作パネルで、パスワードとして入力する最少文字数を設定します。

［バージョン情報］ボタン

［バージョン情報］ダイアログボックスが表示されます。プリンタードライバーのバージョンや著作権情報を確認できます。

［バージョン情報］ダイアログボックス

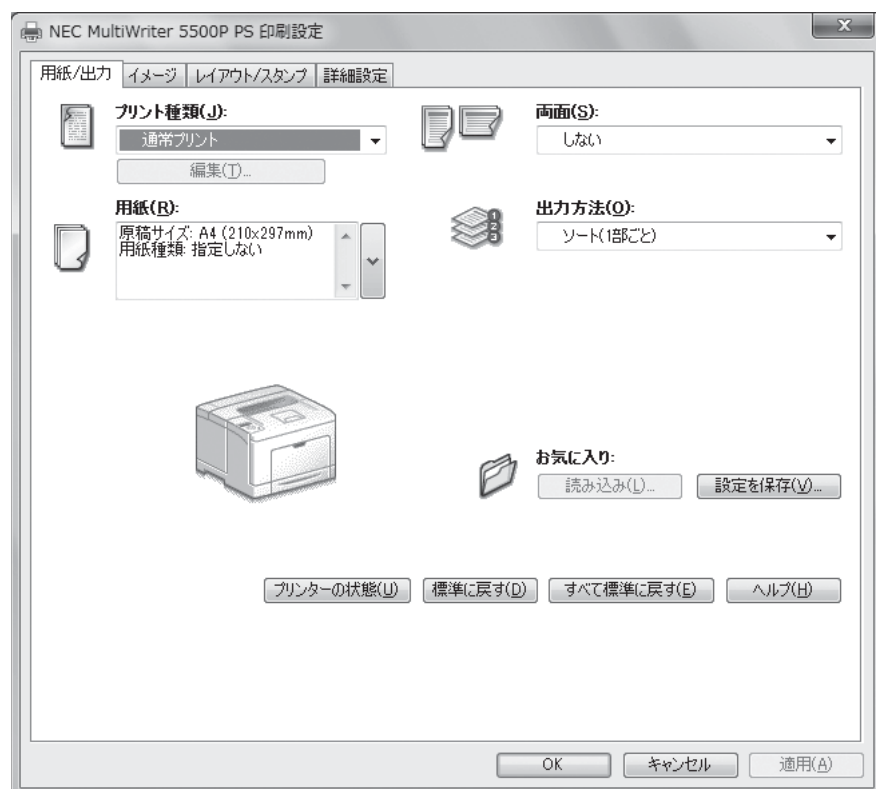
[NEC ホームページ］ボタン

このボタンをクリックすると、コンピューター上でブラウザーが起動します。NEC のホームページが表示されます。

ホームページ内にあるリンクから、サポートページや、ダウンロードページを表示させることができます。

［用紙 / 出力］タブの設定

ここでは、［用紙 / 出力］タブの設定について説明します。

補足：

- ［標準に戻す］をクリックするとデフォルト値に戻せます。
- ［すべて標準に戻す］をクリックすると、すべての項目をデフォルト値に戻せます。

●各種設定

プリント種類

プリント種類を設定します。

- ［通常プリント］*

  通常の印刷を行う場合に選択します。

- ［セキュリティープリント］

  印刷時に、印刷を指定されたデータをプリンター内に蓄積し、プリンターからの指示に従って出力します。［編集］をクリックし、表示された［セキュリティープリント］ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。「［セキュリティープリント］ダイアログボックス」（53 ページ）を参照してください。

- ［サンプルプリント］

  複数部数印刷する場合、印刷結果を確認するために最初の 1 セットのみを印刷し、残りの部数はプリンターから指示をして出力します。［編集］をクリックし、表示された［サンプルプリント］ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。「［サンプルプリント］ダイアログボックス」（53 ページ）を参照してください。

[セキュリティープリント] ダイアログボックス

ユーザー ID

セキュリティープリント利用時にユーザー ID を入力します。8 文字以内でユーザー ID を入力します。

暗証番号

セキュリティープリント利用時に、[ユーザー ID] に対応した暗証番号を入力します。暗証番号は、最大 12 文字の数字で入力します。暗証番号は中黒 (･) で表示されます。

蓄積する文書名

プリンターに保存する文書名を設定する方法を選択します。[文書名の自動取得] を選択すると、印刷コマンドを送信するアプリケーションから文書名を取得しますが、編集はできません。文書名は 12 文字以内で入力します。[文書名を入力する] を選択した場合は、[文書名] に名前を入力します。

- [文書名の自動取得]
- [文書名を入力する] *

文書名

[蓄積する文書名] で [文書名を入力する] を選択した場合、プリンターで保存する文書名を入力します。文書名は 12 文字以内で入力します。

[サンプルプリント] ダイアログボックス

ユーザー ID

サンプルプリント利用時にユーザー ID を入力します。8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書名

プリンターに保存する文書名を設定する方法を選択します。[文書名の自動取得] を選択すると、印刷コマンドを送信するアプリケーションから文書名を取得しますが、編集はできません。文書名は 12 文字以内で入力します。[文書名を入力する] を選択した場合は、[文書名] に名前を入力します。

- [文書名の自動取得]
- [文書名を入力する] *

文書名

[蓄積する文書名] で [文書名を入力する] を選択した場合、プリンターで保存する文書名を入力します。文書名は 12 文字以内で入力します。

用紙

用紙サイズ、用紙種類、およびトレイ設定を指定します。ドロップダウンメニューでそれぞれのメニューを選択します。

原稿サイズ

印刷するファイルの用紙サイズを設定します。

[ユーザー定義用紙] ダイアログボックス

このダイアログボックスは、[原稿サイズ] で [ユーザー定義用紙] を選択した場合に表示されます。

新しい用紙名で登録

新たにユーザー定義用紙を作成する場合に選択します。

用紙名

新規に作成するユーザー定義用紙に最大 31 文字の名前を入力します。

短辺

ユーザー定義用紙の短辺の長さを設定します。インチ設定の場合は 0.01 インチ単位で、ミリ設定の場合は 0.1mm 単位で、ポイント設定の場合は 1 ポイント単位で設定できます。

長辺

ユーザー定義用紙の長辺の長さを設定します。インチ設定の場合は 0.01 インチ単位で、ミリ設定の場合は 0.1mm 単位で、ポイント設定の場合は 1 ポイント単位で設定できます。

単位

ユーザー定義用紙の［短辺］と［長辺］で表示される単位をミリ、インチ、ポイントで切り替えます。

補足：

- 単位表示を切り替える場合、（単位間で）若干の誤差があります。

他のユーザーと共有する

これを選択すると、新規作成したユーザー定義用紙を他のユーザーやプリンタードライバーと共有できます。

［登録］ボタン

このボタンをクリックして、新規作成したユーザー定義用紙を保存します。

［削除］ボタン

リストで削除するユーザー定義用紙を選択し、このボタンをクリックするとユーザー定義用紙を削除します。

用紙種類

印刷に使用する用紙種類を指定します。

- [指定しない] *
- [上質紙]
- [普通紙]
- [再生紙]
- [厚紙 1]
- [厚紙 2]
- [穴あき紙]
- [レターヘッド]
- [ラベル紙]
- [封筒]
- [はがき]
- [色紙]

用紙トレイ選択

印刷に使用する用紙トレイを選択します。

- [自動選択] *
- [トレイ 1]
- [トレイ 2]
- [トレイ 3]
- [トレイ 4]
- [手差しトレイ]

補足：

- 表示される用紙トレイは、搭載している用紙トレイによって異なります。

用紙一括設定

これを選択すると、[用紙一括設定］ダイアログボックスが表示されます。詳細な用紙設定が行えます。

[用紙一括設定] ダイアログボックス

ダイアログボックスでは用紙サイズ、用紙種類、トレイ設定だけでなく、用紙の倍率や手差しトレイの用紙の給紙方向も設定できます。

補足：

- [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

用紙トレイ選択

印刷に使用する用紙トレイを選択します。この機能は、[用紙] ドロップダウンメニューの [用紙トレイ選択] と同じ機能です。

原稿サイズ

印刷するファイルの用紙サイズを設定します。この機能は、[用紙] ドロップダウンメニューの [原稿サイズ] と同じ機能です。

用紙の倍率

[出力用紙サイズ] で選択した異なるサイズに合わせて、拡大縮小してファイルを印刷するかどうか指定します。

- [変更しない] *
- [自動]

出力用紙サイズ

出力する用紙サイズを指定します。この機能は、[用紙の倍率] を [自動] に設定している場合に利用できます。

用紙種類

印刷する用紙種類を指定します。この機能は、[用紙] ドロップダウンメニューの [用紙種類] と同じ機能です。

手差し用紙の給紙方向

印刷時に手差しトレイを使用する場合の、給紙方向を指定します。[たて置き優先] に設定すると、手差しトレイで用紙の短辺から給紙し、[よこ置き優先] にすると用紙の長辺から給紙します。用紙サイズによって方向が制約される場合はこの設定は無効となり、用紙はセットされた方向で印刷されます。この機能は、[用紙トレイ選択] が [手差しトレイ] に設定されている場合に利用でき、用紙サイズの幅および長さが 127.0 ～ 215.9 mm 間のユーザー定義用紙が設定できます。

- [たて置き優先] *
- [よこ置き優先]

両面

両面に印刷するかどうか指定します。両面印刷では、長辺か短辺のいずれかで文書をめくるように設定できます。綴じる辺に応じて選択してください。[長辺とじ] を選択すると、用紙を長辺とじにして、ドキュメントの両面を同じ方向で印刷します。[短辺とじ] を選択すると、用紙を短辺とじにして、ドキュメントの両面を同じ方向で印刷します。

- [しない] *
- [長辺とじ]
- [短辺とじ]

出力方法

出力方法を設定します。[ソート (1 部ごと)] を選択すると、ドキュメントを複数部数印刷する際に、複数ページをセットにして印刷します。[スタック (ページごと)] を選択すると、ドキュメントを複数部数印刷する際に、複数ページをページ単位で印刷します。

- [ソート (1 部ごと)]
- [スタック (ページごと)] *

お気に入り

あらかじめプリンタードライバーのそれぞれの設定値を登録しておき、容易にプリンタードライバーを設定できるようにします。

読み込み

このボタンをクリックすると、[お気に入りの読み込み]ダイアログボックスが表示され、あらかじめ登録してある設定を読み込んで使用することができます。

設定を保存

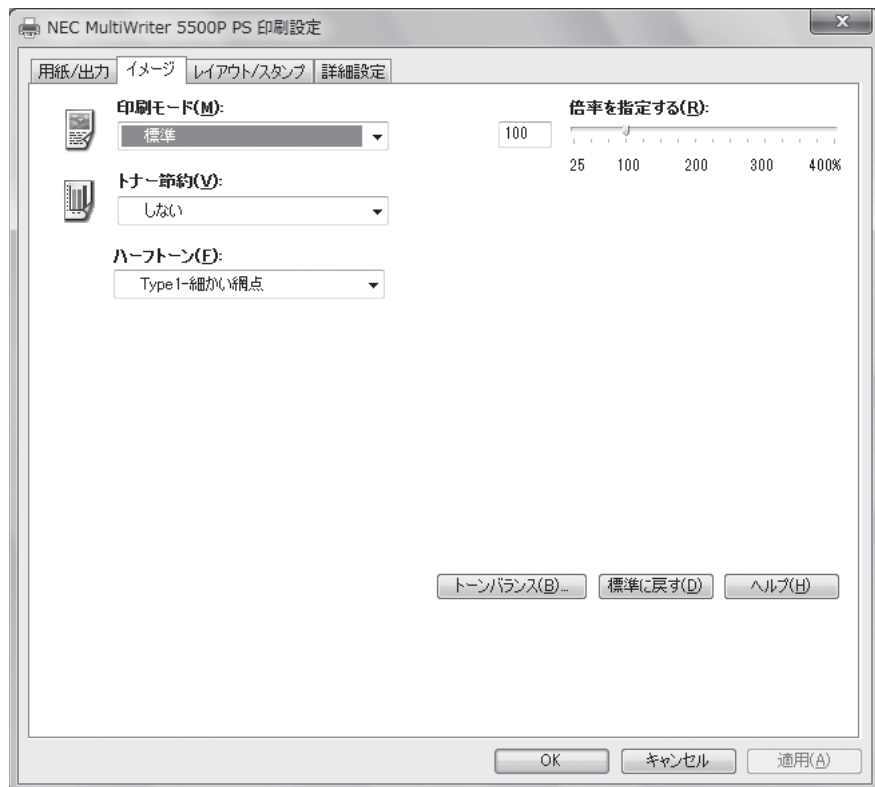
このボタンをクリックすると、[お気に入りの保存]ダイアログボックスが表示され、設定内容を保存できます。

プリンターの状態

このボタンをクリックすると、使用しているコンピューターのブラウザーが起動し、CentreWare Internet Services に接続してプリンターの状態が表示されます。CentreWare Internet Services を利用するには、プリンターでインターネットサービスを起動させておく必要があります。

[イメージ] タブの設定

ここでは、[イメージ] タブの設定について説明します。

補足：

- [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

印刷モード

印刷画質を指定します。画質を気にすることなく素早く印刷するには [標準] を選択します。高解像度で印刷するには [高精細] を選択します。

- [標準] *
- [高精細]

トナー節約

トナー節約機能を使用するかどうか選択します。[しない] 以外の値が選択されている場合、印刷時にはトナーの消費量が減り、出力物の印刷濃度は薄く感じられます。この機能は、高品質が求められない下書きの印刷時に使用します。

- [しない] *
- [ややうすい (節約量小)]
- [うすい (節約量大)]
- [かなりうすい (ドラフト)]

倍率を指定する

印刷時の倍率を指定します。倍率は、25 ～ 400% の範囲を 1% 単位で指定できます。

スライダーを使用するか、キーボードから入力して値を指定します。

ハーフトーン

印刷するドキュメントの特徴に合った網掛けの種類を指定します。

- ［Type1- 細かい網点］*
- ［Type1- 粗い網点］
- ［Type3- 細かい網点］
- ［Type3- 粗い網点］

［トーンバランス］ボタン

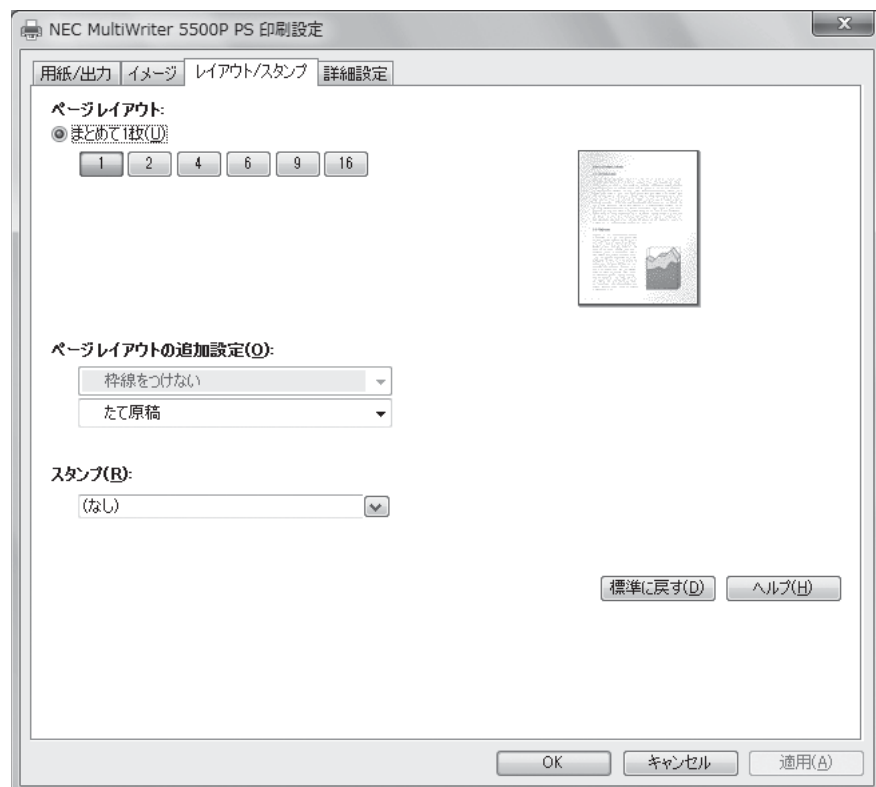
［トーンバランス］ダイアログボックスが表示されます。トナーの濃度を調節できます。

［トーンバランス］ダイアログボックス

［トーンバランスを調整する］チェックボックスをオンにすると、トナー濃度を微調節できます。調節は、キーボードを使用するか、［低濃度］、［中濃度］、［高濃度］グラフの下にある上下ボタンを使用して行います。それぞれ -3 から +3 間の 7 段階で、低濃度、中濃度、高濃度を調節します。

［レイアウト / スタンプ］タブの設定

ここでは、［レイアウト / スタンプ］タブの設定について説明します。

補足：

- ［標準に戻す］をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

ページ レイアウト

まとめて 1 枚

プリンターが、ドキュメントの 2、4、6、9、または 16 ページ分のデータを連続して蓄積して、1 枚の用紙に印刷します。

- ［1］*
- ［2］
- ［4］
- ［6］
- ［9］
- ［16］

ページ レイアウトの追加設定

上部のコンボボックスで、用紙の 1 ページに複数のページを印刷するときにオリジナルドキュメントの各ページにページ罫線を入れるかどうか指定します。この機能は、［まとめて 1 枚］で［2］以上が選択されている場合のみ利用できます。

- ［枠線をつけない］*
- ［枠線をつける］

下部のコンボボックスで、ドキュメントの向きを指定します。

- ［たて原稿］*
- ［よこ原稿］

スタンプ

ジョブにオーバーレイさせるスタンプを選択します。あらかじめ登録してあるスタンプを選択したり、オリジナルのスタンプの登録や編集ができます。

- [(なし)] *

  スタンプをオーバーレイで使用しません。

- [マル秘]
- [回覧]
- [参考]
- [至急]
- [禁複写]
- [取扱注意]

  上記の 6 種類は、プリンタードライバーにあらかじめ標準登録されているスタンプです。

  補足：

  - 新たにスタンプを登録する場合、新規スタンプは標準スタンプの下に登録した順序で表示されます。

- [追加設定]

  スタンプを選択すると、スタンプの印刷方法を設定する以下のサブメニューが利用できます。

  - [前面に印刷する]

    ドキュメントイメージの前面にスタンプを印刷します。

  - [背景に印刷する]

    ドキュメントイメージの背面にスタンプを印刷します。

  - [透過する] *

    ドキュメントイメージをそのまま表示し、スタンプを透過させて印刷します。

  - [すべてのページ] *

    すべてのページにスタンプを印刷します。

  - [最初のページのみ]

    スタンプをファイルの最初のページのみに印刷します。

- [登録]

  この機能を選択すると［スタンプ設定］ダイアログボックスが表示され、新たに作成したスタンプを登録できます。

- [編集]

  編集するスタンプを選択してこの機能を選択すると［スタンプ設定］ダイアログボックスが表示され、設定内容を変更できます。

- [削除]

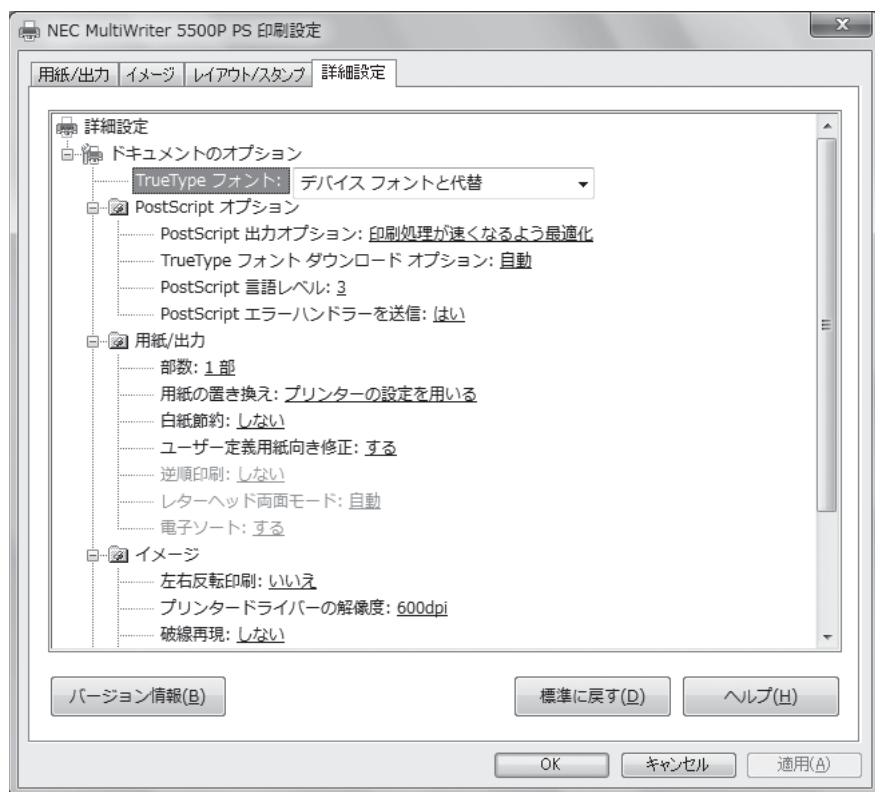
  削除するスタンプを選択してこの機能を選択するとスタンプが削除できます。

[スタンプ設定］ダイアログボックス

新たに登録する、または既に登録しているスタンプの詳細を設定します。

[詳細設定］タブの設定

ここでは、[詳細設定］タブの設定について説明します。[詳細設定］タブで項目を選択し、右側に表示されたメニューで設定を変更します。[+］をクリックすると設定内容が表示され、[-］をクリックするとメニューが閉じます。* は初期設定です。

ドキュメントのオプションの設定方法については、項目名ごとに表示されている説明を参照してください。

●各種設定

ドキュメントのオプション

TrueType フォント

TrueType フォントの印刷方法を設定します。

- [デバイス フォントと代替］*
  ドキュメントで使用している TrueType フォントを、プリンターに搭載されているフォントに置き換えて印刷します。
- [ソフト フォントとしてのダウンロード］
  ドキュメントで使用している TrueType フォントをプリンターにダウンロードし印刷します。

PostScript オプション

PostScript 出力オプション

PostScript ファイルの出力形式を設定します。通常は、[印刷処理が速くなるよう最適化］を選択します。

- [印刷処理が速くなるよう最適化］*
- [エラーが軽減するよう最適化］
- [EPS (Encapsulated PostScript)］
- [アーカイブ形式］

TrueType フォント ダウンロード オプション

TrueType フォントをプリンターにダウンロードする方法を設定します。

- [自動] *

  プリンタードライバーが適切なダウンロード方法を自動的に決定します。

- [アウトライン]

  PostScript アウトラインフォントに変換し、プリンターにダウンロードします。サイズの大きいテキストを印刷する場合に適しています。

  またこのオプションは、ドキュメント内で同じフォントが異なるサイズで頻繁に使用される場合に、印刷ジョブのサイズを抑えるのにも役立ちます。

- [ビットマップ]

  ビットマップ形式でダウンロードします。サイズの小さいテキストを印刷する場合に適しています。

- [Native TrueType]

  使用されている TrueType フォントをダウンロードします。ドキュメント内のフォントを忠実に再現します。またこのオプションは、ファイルとして PostScript の印刷ジョブを出力し、他の PostScript プリンターからそのファイルを印刷する場合にも便利です。

PostScript 言語レベル

PostScript 言語レベルを設定します。値を大きくすれば言語レベルが高くなり、プリンタードライバーの機能をさらに利用できるようになります。

- [1]

  最小値です。

- [2]
- [3] *

  最大値です。

PostScript エラーハンドラーを送信

PostScript に関するエラーが発生した場合、プリンターにメッセージを送信するかどうか指定します。[はい] を選択している場合、印刷ジョブでエラーが検出されるとプリンターはメッセージを印刷します。

- [はい] *
- [いいえ]

用紙 / 出力

部数

印刷部数を指定します。

用紙の置き換え

- [プリンターの設定を用いる] *

  プリンターの設定を使用します。プリンターの操作パネルの設定を確認します。

- [用紙補給を表示する]

  操作パネルに給紙に関するメッセージを表示します。用紙を補給するまで印刷はできません。

- [手差しトレイから給紙する]

  手差しトレイに搭載した用紙を使用して印刷します。

- [近いサイズを選択 (縮小 / 等倍)]

  最も近い用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージ（原稿）サイズを自動的に調節します。

- [近いサイズを選択 (等倍)]

  最も近い用紙サイズを選択し、イメージをオリジナルサイズで印刷します。

- [大きいサイズを選択 (縮小 / 等倍)]

  イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージサイズを自動的に調節します。

- [大きいサイズを選択 (等倍)]
  イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、オリジナルサイズでイメージを印刷します。

白紙節約

空白ページを含むドキュメントを印刷する場合に、空白ページをスキップするかどうか指定します。

- [しない] *
- [する]

ユーザー定義用紙向き修正

ユーザーが指定した用紙で印刷する場合、方向を修正するかどうか指定します。ユーザーが指定した用紙で印刷する際、印刷結果がユーザーが指定した用紙に対して方向が 90 度回転している場合、この機能を［する］にします。

- [しない]
- [する] *

逆順印刷

ドキュメントを逆順に印刷するかどうか指定します。この機能は、[詳細設定］タブで［メタファイルスプール］を［する］に設定している場合に利用できます。

- [しない] *
- [する]

レターヘッド両面モード

[用紙 / 出力］タブで用紙種類を［レターヘッド］または［穴あき紙］に設定している場合に、レターヘッド両面モードを有効にするかどうか設定します。

- [自動] *
- [有効]
- [無効]

電子ソート

電子ソートを有効にするかどうか設定します。[する］の場合、プリンターが印刷ジョブをソートします。[しない］の場合、ホスト（プリンタードライバー）が印刷ジョブをソートします。

- [しない]
- [する] *

イメージ

左右反転印刷

イメージを左右反転して印刷するかどうか指定します。

- [はい]
- [いいえ] *

プリンタードライバーの解像度

プリンタードライバーからシステムやアプリケーションに通知する解像度を設定します。プリンタードライバーがシステムやアプリケーションにプリンターの解像度を通知する場合、通知する解像度の値が高いとアプリケーションによってはエラーが発生する場合があります。この場合、通知する解像度を変更してエラーを解消してください。

1200 dpi を通知すると誤った座標を表示したり、細線が表示されないなどの問題が発生する場合は、[600dpi］を選択します。
[イメージ］タブで［印刷モード］を［高精細］に設定している場合、[1200dpi］が選択できます。

- [600dpi] *
- [1200dpi]

破線再現

破線や点線が実線で印刷される場合、この機能を［する］に設定します。

- ［しない］*
- ［する］

補足：

- アプリケーションによっては、この機能が正常に動作しない場合があります。これまで実線で印刷されていた線分は、破線や点線で印刷されます。

ハーフトーンスクリーン

プリンターのハーフトーン設定を有効にするかどうか設定します。［する］を選択すると、アプリケーションで指定した設定内容よりもプリンターのハーフトーン設定を優先します。

- ［しない］
- ［する］*

レイアウト

原稿 180° 回転

180 度回転した印刷を設定します。［レイアウト / スタンプ］タブの［まとめて 1 枚］で［2］以上を選択すると、プリンターが各ページを回転させて印刷します。

- ［しない］*
- ［よこ原稿］
- ［たて原稿］
- ［たてよこ原稿 (封筒など)］

その他

メタファイルスプール

一時的に印刷データを保存しておく際（スプーリング）に、EMF (拡張メタファイル) 形式を使用するかどうか指定します。［しない］を選択すると、プリンタードライバーが作成した RAW 形式を使用します。

- ［する］
- ［しない］*

CID フォント

プリンターで CID フォントだけを扱うモードにするか、OFC フォントも使用できるようにするかを設定します。

- ［CID Native］*
  CID フォントのみが使用できます。
- ［OFC Compatible］
  CID フォントと OFC フォントの両方が使用できます。

バージョン情報

[バージョン情報] ダイアログボックス

[NEC ホームページ] ボタン

このボタンをクリックすると、コンピューター上でブラウザーが起動します。NEC のホームページが表示されます。

ホームページ内にあるリンクから、サポートページや、ダウンロードページを表示させることができます。

ヘルプ

[ヘルプ] ボタン

このボタンをクリックすると、プリンタードライバーのヘルプウィンドウが表示されます。

■ Mac OS Xのデバイスオプションとプリンタードライバーの設定

ここでは、プリンタードライバーのプロパティのプリンター固有設定について説明します。その他の項目についてはヘルプを参照してください。

設定手順は Mac OS X 10.4 と Mac OS X 10.5-10.8 で異なりますが、設定項目は共通です。

デバイスオプションの設定

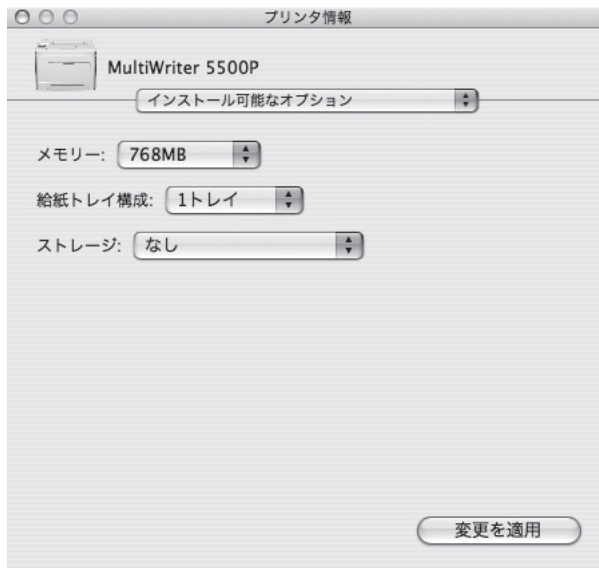
●Mac OS X 10.4

正確に印刷するには、ここで説明している設定を適切に行う必要があります。

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］に表示されたプリンターを選択し、［情報を見る］をクリックします。

［プリンタ情報］ダイアログボックスが表示されます。

2 ［インストール可能なオプション］を選択し、次にプリンターに搭載されているオプションを選択します。

補足：

- オプションの設定を行っても、そのオプションに関係する機能を、誤って他の機能の設定内容で設定した場合には処理が正常に実行されません。

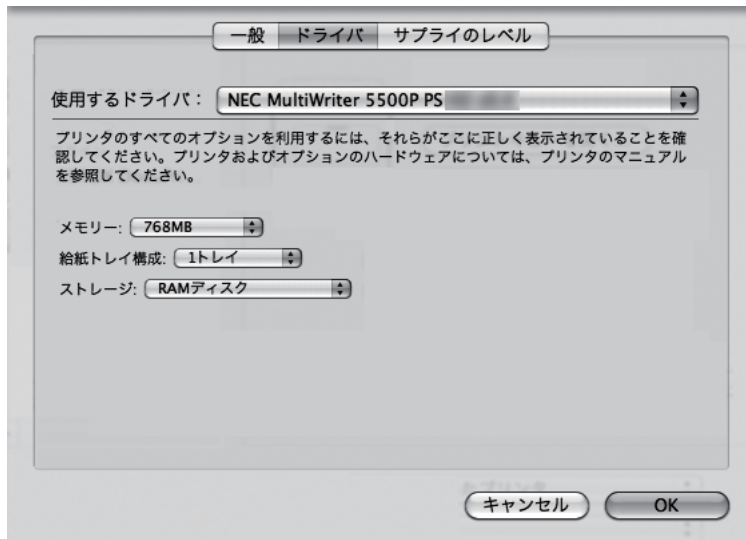
●Mac OS X 10.5-10.8

正確に印刷するには、ここで説明している設定を適切に行う必要があります。

1 プリンターで［システム環境設定］の［プリントとファクス］(Mac OS X 10.7-10.8 の場合は［プリントとスキャン］) を選択し、［オプションとサプライ］をクリックします。

ダイアログボックスが表示されます。

2 ［ドライバ］を選択し、プリンターに搭載しているオプションを選択します。

補足：

- オプションの設定を行っても、そのオプションに関係する機能を、誤って他の機能の設定内容で設定した場合には処理が正常に実行されません。

●各種設定

［オプションとサプライ］の［ドライバ］で設定する項目について説明します。* は初期設定です。

補足：

- Mac OS X 10.4 の場合、［インストール可能なオプション］で設定します。

メモリー

プリンターのメモリー容量を設定します。

- ［768MB］*
- ［1024MB］

給紙トレイ構成

プリンターの給紙トレイ構成を設定します。

- ［1 トレイ］*
- ［2 トレイ］
- ［3 トレイ］
- ［4 トレイ］

ストレージ

［内蔵ハードディスク］または［RAM ディスク］を選択して、サンプルプリントやセキュリティープリントジョブを印刷します。

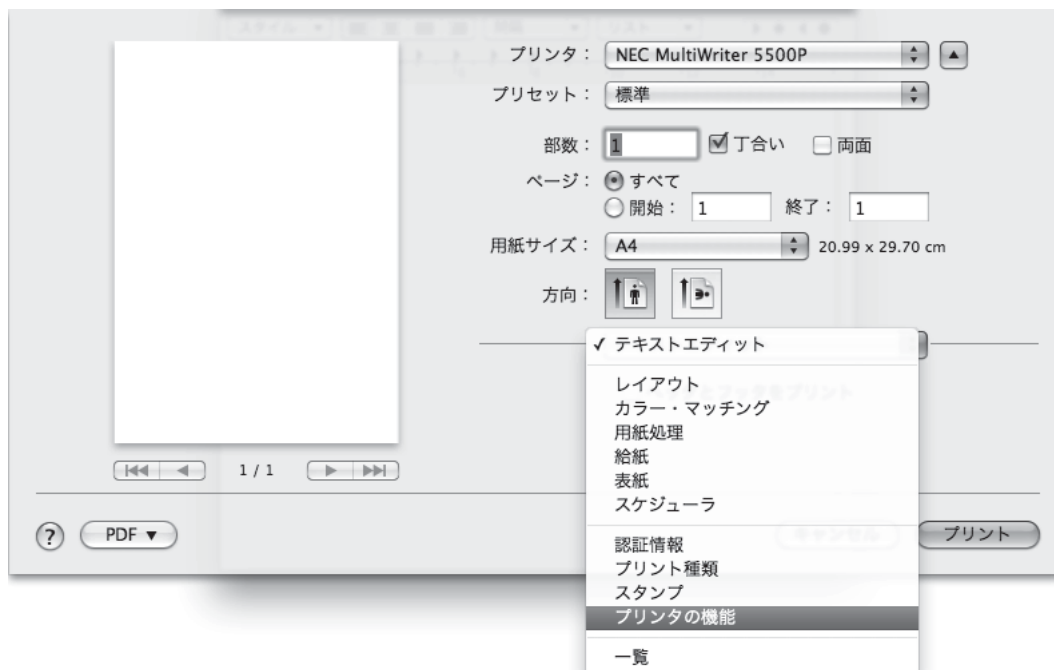
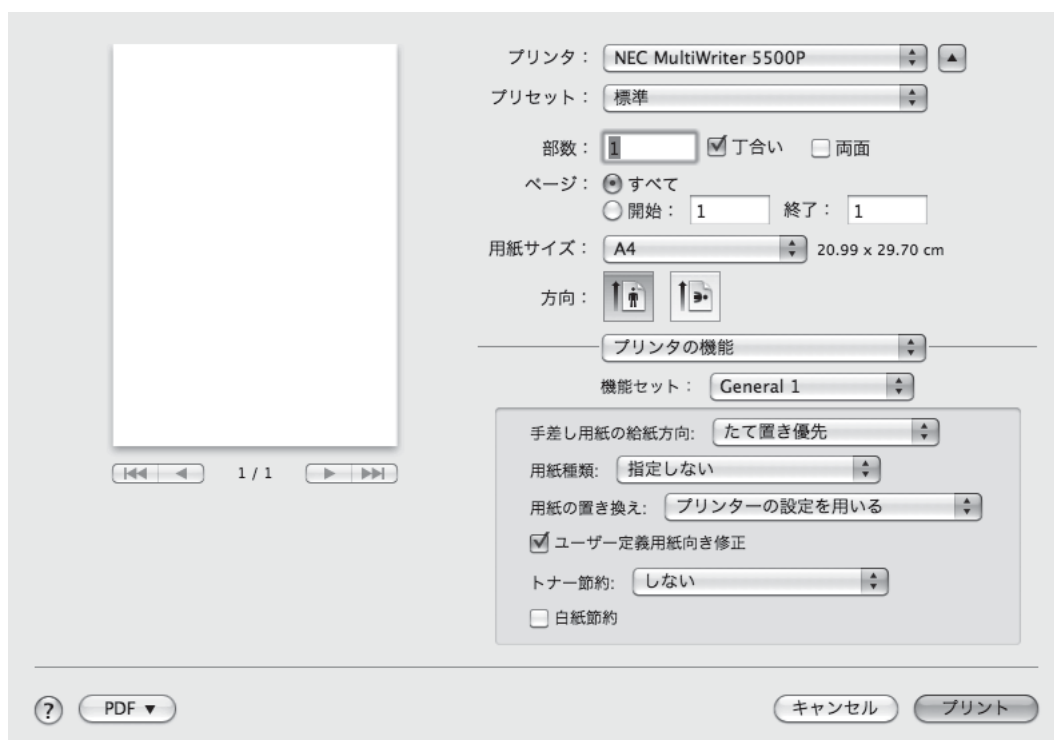
- ［なし］*
- ［内蔵ハードディスク］
- ［RAM ディスク］

プリンタの機能の設定

ここでは、特にプリンタードライバーに関係する設定について説明します。

1 アプリケーションの［ファイル］メニューで［プリント］をクリックします。
プリントダイアログボックスが表示されます。

2 ［プリンタ］で使用しているプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［プリンタの機能］を選択します。

4 設定する機能を指定します。

●各種設定

ここでは、[プリンタの機能] での設定について説明します。* は初期設定です。

機能設定

[プリンタの機能] では、[General 1]、[General 2]、および [カラーバランス K] を切り替えます。

- [General 1] *
- [General 2]
- [カラーバランス K]

補足：

- Mac OS X 10.4 の場合、[プリンタの機能] の [General 1] と [General 2] の場所に、[設定 1] と [設定 2] が表示されます。初期設定は [設定 1] です。

手差し用紙の給紙方向

印刷時に手差しトレイを使用する場合の、給紙方向を指定します。手差しトレイで用紙の短辺から給紙を行う場合は、[たて置き優先] に設定します。用紙サイズによって方向が制約される場合はこの設定は無効となり、用紙はセットされた方向で印刷されます。

- [よこ置き優先]
- [よこ置き優先（回転)]
- [たて置き優先] *
- [たて置き優先（回転)]

用紙種類

印刷に使用する用紙種類を指定します。

- [指定しない] *
- [普通紙]
- [上質紙]
- [厚紙 1 (106 ～ 163g/m2)]
- [厚紙 2 (164 ～ 216g/m2)]
- [ラベル紙]
- [封筒]
- [再生紙]
- [はがき]
- [レターヘッド]
- [穴あき紙]
- [色紙]

用紙の置き換え

[給紙] で [自動選択] を選択したときに、印刷する用紙サイズがプリンターに搭載されていない場合の操作を指定します。

- [プリンターの設定を用いる] *

  プリンターの設定を使用します。プリンターの操作パネルの設定を確認します。
- [用紙補給を表示する]

  操作パネルに給紙に関するメッセージを表示します。用紙を補給するまで印刷はできません。
- [近いサイズを選択（縮小／等倍)]

  最も近い用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージ（原稿）サイズを自動的に調節します。
- [近いサイズを選択（等倍)]

  最も近い用紙サイズを選択し、イメージをオリジナルサイズで印刷します。

- ［大きいサイズを選択（縮小／等倍）］
  イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージサイズを自動的に調節します。
- ［大きいサイズを選択（等倍）］
  イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、オリジナルサイズでイメージを印刷します。
- ［手差しトレイから給紙する］
  手差しトレイに搭載した用紙を使用して印刷します。

ユーザー定義用紙向き修正

ユーザーが指定した用紙で印刷する場合、方向を修正するかどうか指定します。ユーザーが指定した用紙で印刷する際、印刷結果がユーザーが指定した用紙に対して方向が 90 度回転している場合、この機能を有効にします。

トナー節約

トナー節約機能を使用するかどうか選択します。［しない］以外の値が選択されている場合、印刷時にはトナーの消費量が減り、出力物の印刷濃度は薄く感じられます。この機能は、高品質が求められない下書きの印刷時に使用します。

- ［しない］*
- ［ややうすい（節約量小）］
- ［うすい（節約量大）］
- ［かなりうすい（ドラフト）］

白紙節約

空白ページを含むドキュメントを印刷する場合に、空白ページをスキップするかどうか指定します。

ハーフトーンスクリーン

ハーフトーンスクリーンを設定します。チェックボックスをオンにすると、アプリケーションで指定した設定内容よりもプリンターのハーフトーン設定を優先します。

CID フォント

CID フォントを設定します。チェックボックスをオンにすると、CID フォントが有効になります。

印刷モード

印刷画質を指定します。画質を気にすることなく素早く印刷するには［標準］を選択します。高解像度で印刷するには［高精細（文字／線）］を選択します。

- ［標準］*
- ［高精細（文字／線）］

ハーフトーン

ハーフトーンスクリーンのタイプを指定します。

- ［Type1- 細かい網点］*
- ［Type1- 粗い網点］
- ［Type3- 細かい網点］
- ［Type3- 粗い網点］

レターヘッド両面モード

レターヘッド両面モードを有効にするかどうか設定します。

- ［自動］*
- ［しない］
- ［する］

カラーバランス K

トナーの濃度を調節します。-3 から +3 間の 7 段階で、低濃度、中濃度、高濃度を調節します。

低濃度 (K)、中濃度 (K)、高濃度 (K)

- ［こく (+3)］
- ［こく (+2)］
- ［こく (+1)］
- ［ふつう］*
- ［うすく (-1)］
- ［うすく (-2)］
- ［うすく (-3)］

プリント種類の設定

ここでは、［プリント種類］での設定について説明します。

補足：

- ［標準に戻す］をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

プリント種類

プリント種類を設定します。

- ［通常プリント］*

  通常の印刷を行う場合に選択します。

- ［セキュリティープリント］

  印刷時に、印刷を指定されたデータをプリンター内に蓄積し、プリンターからの指示に従って出力します。［設定］をクリックし、表示された［設定］ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。

- ［サンプルプリント］

  複数部数印刷する場合、印刷結果を確認するために最初の 1 セットのみを印刷し、残りの部数はプリンターから指示をして出力します。［設定］をクリックし、表示された［設定］ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。

設定ダイアログボックス

ユーザー ID

セキュリティープリントやサンプルプリント利用時にユーザー ID を入力します。8 文字以内でユーザー ID を入力します。

暗証番号

セキュリティープリント利用時に、［ユーザー ID］に対応した暗証番号を入力します。暗証番号は、最大 12 文字の数字で入力します。暗証番号は中黒 (･) で表示されます。この項目は、［プリント種類］で［セキュリティープリント］が選択されているときのみ表示されます。

蓄積する文書名

プリンターに保存するドキュメント名を設定する方法を選択します。［自動取得］を選択すると、印刷コマンドを送信するアプリケーションからドキュメント名を取得しますが、編集はできません。12 文字を超えるドキュメント名は切り捨てられます。［文書名を入力する］を選択した場合は、［文書名］に名前を入力します。

- ［自動取得］
- ［文書名を入力する］*

文書名

［蓄積する文書名］で［文書名を入力する］を選択した場合、プリンターで保存するドキュメント名を入力します。ドキュメント名は 12 文字以内で入力します。

認証情報の設定

ここでは、[認証情報] での設定について説明します。

●各種設定

認証管理モード

権限設定に関係する変更をすべてのユーザーに許可するかシステム管理者のみに許可するかを指定します。Mac OS X に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、その設定内容は変更できません。[管理者] を選択した場合、認証管理設定は管理者が設定したモードで動作し、ユーザーはこの設定を変更できません。プリンターアイコンごとに異なる設定を行うことができます。[ユーザー] を選択した場合、ユーザーごとに認証管理設定を変更できます。ユーザーごとに異なる設定を行うことができます。

- [管理者]
- [ユーザー] *

認証情報の設定

[認証情報の設定] を選択すると、[認証情報の設定] ダイアログボックスが表示されます。印刷時にユーザー認証を実行するために、各項目を設定します。

補足：

- Mac OS X に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、設定内容はグレーアウトして変更できません。
- [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

常に同じ認証情報を使用する

この機能で設定された値は、印刷時にユーザー名などの認証パラメーターとして使用されます。

- [User ID の指定]
  User ID の指定方法を選択します。印刷ジョブ課金機能を使用している場合、User ID を使用します。
  - [ログイン名を使用する] *
    Mac OS X のログイン ID を User ID として使用します。Mac OS X ログイン ID は [User ID] に表示されますが、[User ID] テキストボックスは編集できません。
  - [ID を入力する]
    User ID を入力することを選択します。
- [User ID]
  [User ID] に任意の User ID を入力します。32 文字以内で User ID を入力します。

- ［パスワード］

  User ID に対する任意のパスワードを入力します。パスワードは、4 〜 12 文字の半角英数字で入力します。パスワードは中黒 (･) で表示されます。

ジョブごとに認証の入力画面を表示する

この機能を選択すると、印刷を開始する度に［認証情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。ユーザーは、User ID やパスワードなどの認証情報を入力する必要があります。

スタンプの設定

ここでは、［スタンプ］での設定について説明します。

補足：

- ［標準に戻す］をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

スタンプ

初期設定では、［なし］のみが設定されています。スタンプを登録すると、このリストにそのスタンプが追加されます。

［新規登録］をクリックして、新たなスタンプを登録します。［スタンプ］ダイアログボックスが表示されると、詳細設定を行うことができます。

スタンプを登録すると、［編集］と［削除］が利用できるようになります。スタンプを編集するには、リストでスタンプを選択し、［編集］をクリックします。［スタンプ］ダイアログボックスが表示されると、設定を編集することができます。スタンプを削除するには、リストでスタンプを選択し、［削除］をクリックします。

スタンプダイアログボックス

新たに登録する、または既に登録しているスタンプの詳細を設定します。

最初のページのみ

ドキュメントの最初のページのみにスタンプを印刷するかどうか設定します。

5

バーコードの設定

バーコードの設定について

ここでは、互換性のあるバーコードの種類、バーコード用の指定キャラクターセット、印刷するバーコードのサイズなどについて説明します。

補足：

- このガイドは、利用者がバーコードの基礎知識を持っていることを前提としています。

■ フォントの種類とキャラクターセット

以下のテーブルでは、互換性のあるバーコードの種類を一覧表示しています。

それぞれのバーコードキャラクターの指定に使用するキャラクターセットについては、「キャラクターセットテーブル」（79 ページ）を参照してください。

印刷したバーコードのサイズに関する詳細は、「バーコードのサイズ」（85 ページ）を参照してください。

バーコードの種類	PostScript フォント名	参照するテーブル
JAN	HitachiITHINJANH8-RG	JAN キャラクターセットテーブル（79 ページ）
Code 39	HitachiIT-C39H8	Code 39 キャラクターセットテーブル（79 ページ）
NW7	HitachiITHINNW7H8-RG	NW7 キャラクターセットテーブル（80 ページ）
Code 128	HitachiITHINC128H8-RG	Code 128 キャラクターセットテーブル（80 ページ）
ITF（ベアラーバーなし）	HitachiITHINITFH8-RG	ITF（インターリーブド 2 of 5）キャラクターセットテーブル（83 ページ）
ITF（ベアラーバーあり）	HitachiITHINITFB-RG	
カスタマバーコード	HitachiITHINPOSTBC-RG	カスタマバーコードキャラクターセットテーブル（84 ページ）

フォントの種類	PostScript フォント名
OCR B LetterPress M	OCRBLetM

補足：

- 印刷したバーコードの可読性は、使用している用紙の品質やバーコードリーダーの性能などの要素に大きく左右されます。本製品を利用いただく前に、使用される条件下で徹底的にテストを行われることをお奨めします。

■ サンプルプログラムと出力結果

各種類のバーコードのサンプルを印刷できるプログラムと、出力結果を示した PDF ファイルが用意されています。これらはバーコードを印刷する際の参考としてお使いください。

●サンプルプログラムと出力結果 PDF ファイルの保存場所

PostScript Driver Library 内の［Japanese］> ［Manual］> ［Barcode_Sample］フォルダー内に保存されています。

●サンプルプログラムの名前

sample.ps

●出力結果 PDF ファイル名

sample.pdf

キャラクターセットテーブル

ここでは、バーコードの種類ごとにバーコードキャラクターを指定する場合に使用するキャラクターセットについて説明します。

■ JAN キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、JAN バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット					
	左奇数パリティ		左偶数パリティ		右偶数パリティ	
	16 進数表記	ASCII 表示	16 進数表記	ASCII 表示	16 進数表記	ASCII 表示
0	30	0	41	A	4B	K
1	31	1	42	B	4C	L
2	32	2	43	C	4D	M
3	33	3	44	D	4E	N
4	34	4	45	E	4F	O
5	35	5	46	F	50	P
6	36	6	47	G	51	Q
7	37	7	48	H	52	R
8	38	8	49	I	53	S
9	39	9	4A	J	54	T
左側ガードバー	22	"				
右側ガードバー	23	#				
センターバー	21	!				

■ Code 39 キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、Code 39 バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
$	24	$	8	38	8	M	4D	M
%	25	%	9	39	9	N	4E	N
*	2A	*	(SP)	20	SP	O	4F	O
+	2B	+	A	41	A	P	50	P
-	2D	-	B	42	B	Q	51	Q
.	2E	.	C	43	C	R	52	R
/	2F	/	D	44	D	S	53	S
0	30	0	E	45	E	T	54	T
1	31	1	F	46	F	U	55	U
2	32	2	G	47	G	V	56	V
3	33	3	H	48	H	W	57	W
4	34	4	I	49	I	X	58	X
5	35	5	J	4A	J	Y	59	Y

キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
6	36	6	K	4B	K	Z	5A	Z
7	37	7	L	4C	L	(SP)	40	@

■ NW7 キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、NW7 バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
$	24	$	0	30	0	A	41	A
+	2B	+	1	31	1	B	42	B
-	2D	-	2	32	2	C	43	C
.	2E	.	3	33	3	D	44	D
/	2F	/	4	34	4	A	61	a
			5	35	5	B	62	b
			6	36	6	C	63	c
			7	37	7	D	64	d
			8	38	8			
			9	39	9			
			:	3A	:			

■ Code 128 キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、Code 128 バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

値	キャラクター			キャラクターセット	
	CODE A	CODE B	CODE C	16 進数表記	ASCII 表示
0	SP	SP	00	20	SP
1	!	!	01	21	!
2	"	"	02	22	"
3	#	#	03	23	#
4	$	$	04	24	$
5	%	%	05	25	%
6	&	&	06	26	&
7	'	'	07	27	'
8	(	(	08	28	(
9	)	)	09	29	)
10	*	*	10	2A	*
11	+	+	11	2B	+
12	,	,	12	2C	,
13	-	-	13	2D	-
14	.	.	14	2E	.
15	/	/	15	2F	/
16	0	0	16	30	0
17	1	1	17	31	1
18	2	2	18	32	2

値	キャラクター			キャラクターセット	
	CODE A	CODE B	CODE C	16 進数表記	ASCII 表示
19	3	3	19	33	3
20	4	4	20	34	4
21	5	5	21	35	5
22	6	6	22	36	6
23	7	7	23	37	7
24	8	8	24	38	8
25	9	9	25	39	9
26	:	:	26	3A	:
27	;	;	27	3B	;
28	<	<	28	3C	<
29	=	=	29	3D	=
30	>	>	30	3E	>
31	?	?	31	3F	?
32	@	@	32	40	@
33	A	A	33	41	A
34	B	B	34	42	B
35	C	C	35	43	C
36	D	D	36	44	D
37	E	E	37	45	E
38	F	F	38	46	F
39	G	G	39	47	G
40	H	H	40	48	H
41	I	I	41	49	I
42	J	J	42	4A	J
43	K	K	43	4B	K
44	L	L	44	4C	L
45	M	M	45	4D	M
46	N	N	46	4E	N
47	O	O	47	4F	O
48	P	P	48	50	P
49	Q	Q	49	51	Q
50	R	R	50	52	R
51	S	S	51	53	S
52	T	T	52	54	T
53	U	U	53	55	U
54	V	V	54	56	V
55	W	W	55	57	W
56	X	X	56	58	X
57	Y	Y	57	59	Y
58	Z	Z	58	5A	Z
59	[	[	59	5B	[
60	\	\	60	5C	\
61	]	]	61	5D	]
62	^	^	62	5E	^
63	_	_	63	5F	_
64	NUL	`	64	60	`
65	SOH	a	65	61	a
66	STX	b	66	62	b

値	キャラクター			キャラクターセット	
	CODE A	**CODE B**	**CODE C**	**16 進数表記**	**ASCII 表示**
67	ETX	c	67	63	c
68	EOT	d	68	64	d
69	ENQ	e	69	65	e
70	ACK	f	70	66	f
71	BEL	g	71	67	g
72	BS	h	72	68	h
73	HT	I	73	69	I
74	LF	j	74	6A	j
75	VT	k	75	6B	k
76	FF	l	76	6C	l
77	CR	m	77	6D	m
78	SO	n	78	6E	n
79	SI	o	79	6F	o
80	DLE	p	80	70	p
81	DC1	q	81	71	q
82	DC2	r	82	72	r
83	DC3	s	83	73	s
84	DC4	t	84	74	t
85	NAK	u	85	75	u
86	SYN	v	86	76	v
87	ETB	w	87	77	w
88	CAN	x	88	78	x
89	EM	y	89	79	y
90	SUB	z	90	7A	z
91	ESC	{	91	7B	{
92	FS	|	92	7C	|
93	GS	}	93	7D	}
94	RS	~	94	7E	~
95	US	DEL	95	7F	DEL
96	FNC 3	FNC 3	96	A1	
97	FNC 2	FNC 2	97	A2	
98	SHIFT	SHIFT	98	A3	
99	CODE C	CODE C	99	A4	
100	CODE B	FNC 4	CODE B	A5	
101	FNC 4	CODE A	CODE A	A6	
102	FNC 1	FNC 1	FNC 1	A7	
103	START(CODE A)			A8	
104	START(CODE B)			A9	
105	START(CODE C)			AA	
106	STOP			AB	

■ ITF (インターリーブド2 of 5) キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、ITF バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
00	21	!	30	3F	?	60	5D	]
01	22	"	31	40	@	61	5E	^
02	23	#	32	41	A	62	5F	_
03	24	$	33	42	B	63	60	`
04	25	%	34	43	C	64	61	a
05	26	&	35	44	D	65	62	b
06	27	'	36	45	E	66	63	c
07	28	(	37	46	F	67	64	d
08	29	)	38	47	G	68	65	E
09	2A	*	39	48	H	69	66	F
10	2B	+	40	49	I	70	67	G
11	2C	,	41	4A	J	71	68	H
12	2D	-	42	4B	K	72	69	I
13	2E	.	43	4C	L	73	6A	J
14	2F	/	44	4D	M	74	6B	K
15	30	0	45	4E	N	75	6C	L
16	31	1	46	4F	O	76	6D	M
17	32	2	47	50	P	77	6E	N
18	33	3	48	51	Q	78	6F	O
19	34	4	49	52	R	79	70	P
20	35	5	50	53	S	80	71	Q
21	36	6	51	54	T	81	72	R
22	37	7	52	55	U	82	73	S
23	38	8	53	56	V	83	74	T
24	39	9	54	57	W	84	75	U
25	3A	:	55	58	X	85	76	V
26	3B	;	56	59	Y	86	77	W
27	3C	<	57	5A	Z	87	78	X
28	3D	=	58	5B	[	88	79	Y
29	3E	>	59	5C	\	89	7A	Z
90	7B	{	94	A1	DEL	98	A5	
91	7C	|	95	A2		99	A6	
92	7D	}	96	A3		START	A7	
93	7E	~	97	A4		STOP	A8	

ITF を使用すれば、1 つのキャラクターセットは、バーで示されたキャラクターとスペースで示されたキャラクターの 1 対を指定します。
ただし、START キャラクターと STOP キャラクターは 1 つのキャラクターセットで指定します。
例：
「3」を示すバーのキャラクターと「7」を示すスペースのキャラクターの 1 対を印刷するには、「46」（16 進数表記）を指定します。
「7」を示すバーのキャラクターと「3」を示すスペースのキャラクターの 1 対を印刷するには、「6A」（16 進数表記）を指定します。

■ カスタマバーコードキャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、カスタマバーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
START	3C	<	CC1	61	a
STOP	3E	>	CC2	62	b
-	2D	-	CC3	63	c
0	30	0	CC4	64	d
1	31	1	CC5	65	e
2	32	2	CC6	65	f
3	33	3	CC7	67	g
4	34	4	CC8	68	h
5	35	5			
6	36	6			
7	37	7			
8	38	8			
9	39	9			

バーコードのサイズ

以下のテーブルでは、印刷したバーコードのおおよその大きさを計算するための式を一覧表示しています。

使用しているプリンターの特性や解像度、用紙の品質などの条件によって、同じプログラムを使用している場合でも印刷したバーコードの大きさが異なることがあります。このテーブルの計算式を使用して求められた大きさは、印刷したバーコードの実際の大きさを保証するものではありません。印刷したバーコードのサイズの目安とするために、参考としてこのテーブルを使用してください。

バーコードの種類	計算式	
	幅	高さ
JAN (標準形)	P × 0.502	P × 0.352
	横の余白は含みません。	ガードバーの高さを指します。
JAN (短縮形)	P × 0.354	P × 0.352
	横の余白は含みません。	ガードバーの高さを指します。
Code 39	P × (C + 2) × 0.106	P × 0.352
	左右の文字間のギャップは含みません。 「C」はチェックデジットを含みます。	
NW7	P × (C1 × 0.132 + C2 × 0.148 – 0.026)	P × 0.352
	左右の文字間のギャップは含みません。 「C1」と「C2」はチェックデジットを含みます。	
Code 128	P × (C × 0.081 + 0.096)	P × 0.352
	CODE C の計算式。	
ITF (ベアラーバーなし)	P × ((C/2 × 0.175) +0.093)	P × 0.352
	クワイエットゾーンは含みません。 「C」はチェックデジットを含みます。	
ITF (ベアラーバーあり)	P × ((C/2 × 0.137) + 0.323)	P × 0.352
	ベアラーバーとクワイエットゾーンを含みます。 「C」はチェックデジットを含みます。	ベアラーバーを含みます。
カスタマバーコード	P × 7.297	P × 0.342
	START コードのブラックバーの前と、STOP コードのブラックバーの後ろのスペースは含まれません。	ロングバーの高さを指します。

P: フォントサイズ（ポイント）
C: キャラクター数
C1: キャラクター数 (0,1,2,3,4,5,6,7,8,9,-,$)
C2: キャラクター数 (:,/,.,+,A,B,C,D)

索引

英数字

ア

カ

サ

タ

ナ

ハ

ヤ

ラ